

第四十三回 帝國議會 國債償還資金ノ繰入ヲ爲ササ
衆議院 ルコトニ關スル法律案外七件

國債償還資金ノ繰入ヲ爲ササルコトニ關スル法律案	電話事業公債法中改正法律案
朝鮮事業公債法中改正法律案	樺太事業公債法中改正法律案
國債整理基金特別會計法中改正法律案	鐵道國有法中改正法律案
家祿賞典處分法施行法中改正法律案	鐵道買收法中改正法律案
東笠	

委員會議錄(速記)第三回

會議 大正九年七月十六日午前十時十分開議
出席委員左ノ如シ
井上角五郎君 大島實太郎君 大石 大君
仲田 德三君 青柳郁次郎君 清瀬規矩雄君
荻田 悅造君 鶴澤 宇八君 正木 照藏君
早速 整爾君 小橋藻三衛君 一柳仲次郎君
出席政府委員左ノ如シ
朝鮮總督府事務官 水口 隆三君
朝鮮總督府内務局長兼朝鮮總督府參事官 大塚常三郎君
樺太廳長官 永井金次郎君
大藏省土木局長 堀田 貢君
大藏次官 神野勝之助君
遞信省通信局長 森 俊六郎君
內務省土木局長 泰 豊助君
米田奈良吉君
本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ
國債償還資金ノ繰入ヲ爲ササルコトニ關スル法律案
事業公債金特別會計法中改正法律案
道路公債法案
遞信省通信局長
電信事業公債法中改正法律案
電話事業公債法中改正法律案
朝鮮事業公債法中改正法律案
國債整理基金特別會計法中改正法律案
鐵道國有法中改正法律案
京釜鐵道買收法中改正法律案
○委員長(井上角五郎君) ソレデハ是カラ開會致シマス、
本日午前中ニ、已ムヲ得マセヌケレド自然延ヘマスケレドモ
成ベク午前中ニ質問ヲ打切りマシテ、午後一時カラ本會ノ
開議中ニ、特ニ此委員會ヲ開イテ討議ニ掛リタイト思ヒマ
ス、其積リデドウゾ諸君ニモ御質問ヲ願ヒマシテ、案が非常
ニ急グノデゴザイマスカラ、午前中ニ質問ヲ打切ルト云フコ
トニ致シタトイ云フ、私ノ希望ヲ御容レ下サルコトヲ希望致
シマス

○鶴澤宇八君 今委員長ノ御話ハ成タケ副フヤウニ、吾
吾モ努メル積リデアリマスケレドモ、何モ問題ガ重大ナ問題
デハアルシ、且ツ八案ニモ上ノテ居リマス所ノ幾多ノ問題
デアリマスカラ、此問題ニ就テ吾々質問シマスノニモ、成タ
ケ簡単ニシテ其要領ヲ申上ケルコトニ致シマスト同時ニ政
府委員ニ於キマシテモ、成ベク簡明ニ且一度テ了解シ得ラ
レルヤウナコトニ御努メアランコトヲ希望致シマス、サモナイ
ト云フト切角委員長ノ希望ニ副フコト能ハザルコトニナラ
ウト思ヒマスカラ、豫メ御含ミ迄ニ申上ダテ置キマス、私が
三四御問致シタイノハ、國ノ政事ハ云フ迄モナク遠大デナ
ケレバナラナイ、所謂百年ノ計ヲ立デルコトヲ要スル譯デア
リマス、基本金ノ如キハ實ニ二十有七億ノ内外債ヲ償還ス
ベキ唯一ノ徹底的ノ良法案デアッタ考ヘテ居リマス、然ル
ニ今之ヲ國防充實ノタメト計シテ、一方ニハ增稅ヲ計リ更
ニ此國ノ安固及信用ヲ維持セラレナケレバナラナイ此基金
ヲ廢止シナケレバナラヌト云フコトハ、甚ダ財政ノ遣繩算
段ノ立ダヌト云フコトヲ、世ニ表白スルモノデアルト考ヘマス、
實ニ政府ノ遣方ノ腑甲斐ナイコトヲ私ハ遺憾トスルノデア
リマスカラ他ニ此基金ノ中止ヲ致サズシテ、此三千萬圓ノ遣
繩ノ立ッ方法ハ眞ニアリマセヌカ、ドウデスカ、一應承フテ見タ
イト思ヒマス

○神野政府委員 此遣方ヲ以テ、此場合最善ト考ヘマシ
テ、此計畫ヲ立テタノデアリマスガ、御承知ノ通り大正十四
年ニハ、四分半利付英貨公債ノ償還期ガ參ルノデアリマス
カラ、成ベク之ヲ少クシテ置イテ、其剩々分ハ借換ヘル、其
借換ヲ有利ニ致シマスニハ、其殘高ヲ少クスルノガ利益デア
リマスカラ、九年度カラ假ニ償還ノ實行ヲ續ケテ行クトシマ
シテモ、其大部分ト云フモノハ、四分半利付英貨公債ノ買
入ニ充當セラレル運命ヲ有テ居ルノデアリマス、デアリマス
カラ償還基金ト云フモノハ、先づ此十四年ニ至ル迄ハ、四
年ノハ多ノ公債ヲ發行シテ居ルノデアリマス、隨テ澤山ナ
公債ノ爲メニハ、遂ニ公債ノ相場ガ下落シタコトニナッテ居
ルノデアリマスカラ、其戰爭ノ場合ニ於テハ、我國ハ相當ニ
即チ財政ノ信用、經濟ノ信用ヲ維持シ來テ居ルノデアル、
今日ノ場合ニ於テコソ、我國ニ於ケル外債ノ信用ハ相當ニ
維持シテ居ラル、ノデアリマスケレドモ、段々増稅ハ決行シ
更ニ又造繩算段ガ立タヌデ基金マデ、廢止致シマスル所ノ
我國ノ財政ノ有様ヲ見タ其後ニ於テハ、不安ヲ抱クヤウナ
コトニナルコトハ必定ナ事デアルト思フノデアリマス、此場

合ニ於テ此信用ガドウデアルカ、斯ウニ云フ意見ヲ聽キタイト

思フノデアル

○神野政府委員 其御心配ハ御尤モセアリマスガ、斯ウ

云フコトヲ御話シ申上ゲレバ其御心配ハナカラウカト思ヒ

マス、七年度ノ償還基金ノ豫算ハ五千万圓デアリマシテ、

八年度ハ三千万圓ニナシテ、七年度八年度デ八千万圓、償

還基金ガアルノデアリマス、其中既ニ約六千万圓ト云フモ

ノハ七年度カラズト今日マニ買入ヲアシテ居ルノデアリ

マス、唯ダ其買入レタ部分カ例ノ戰時中ノ英吉利ニ於ケル

證券動員ノ結果ト致シマシテ、大部分ガ亞米利加ニ擔保

ニ入シテ居ルノデアリマス、買入レマスニ就テハ其受

取證ニ依テ買入レテ居ルト云フノモ少ナカラヌノデアリマ

ス、現ニ買入レテハアリマスガ、正式ニ之ヲ償却スルト云フ

手續ヲシマスルニハ、其受取證ヲ英吉利ノ方へ提供シテ、英

吉利ノ手カラシテ亞米利加ノ持シテ居ル人ノ方ニ渡リヲ著

ケテ、其證券ノ解除ヲシナケレバナラス順序ニナシテ居ル等

ノ結果、マダ其大部分ト云フモノハ、償却ノ正式ノ手續ガ濟

シテ居リマセヌ、濟シテ居リマセヌカラ御覽ニ入レテアリマス

所ノ公債ノ現在高ハ、マダ澤山アルヤウニナシテ居リマスガ、

其中ノ大部分ト云フモノハ、既ニ我日本政府ノ手ニ買入

レテ居ルモノガ六千万圓位デアリマス、ソレト同ジヤウニ丸

年度以降償還基金ノ繰入ハ中止致シマスガ、併シ外部ニ

對シテハ同ジヤウニ勵キガ現レルコトト信ジテ居ルノデアリ

マス、ドウ云フ事カト申シマスルト、預金部ニ於テ在外正貨

ヲ三億九千万圓ト云フモノヲ現ニ持シテ居リマス、又國債

整理基金ニ於テモ、相當ノ在外正貨ヲ持シコトが出來ルノ

デアリマスカラ、先づ預金全部ニ就テ申シテモ、三億九千万

圓持シテ居ルカラ、其在外正貨ヲ以テ、外國ニ於ケル市場ノ

都合ノ好イ時ヲ見ニハ、四分半利付ノ公債ヲ買入レテ、サ

ウシテ自分ノ運用トシテ之ヲ持シテ行クト云フ途セアルノデ

アリマス、デアリマスカラ外國ノ公衆カラ見マスト、預金全部

ガ買ハウガ、日本ノ國家ガ買ハウガ、ソレハ區別ハナイノデア

リマスカラ、外國ノ市場カラ從來ノヤウナ振合ニ、都合ノ好

イ時機ヲ見テハ、買入レテ行クト云フコトハ、事實繼續サレ

ルコトダラウト考ヘテ居ルノデアリマス、唯ダ是ハ預金部ガ

債務ハ消滅ハシナイ、消滅ハシナイガ預金部ガ買シテ持シテ

行クト云フコトニナリマスレバ、ソレダケノ證券ト云フモノハ

日本ノ手ニ歸シテシマフト云フコトニナリ、預金部ガ現ニ自

分ガ持シテ居ル金ヲ以テ、之ヲ買シテ、日本ノ手ニ買戻シタ

ト云フ結果ニナルノデアリマス、又外國ノ公衆カラ見マスレ

バ、ソレダケ日本ノ方へ買入償却サレタヤウナコト、同ジ

結果ニ歸著スルノデアリマスカラ、償還基金其者ヲ廢止ス

ルノデモナク、唯ダ此處三四四年ノ間、償還金ノ繰入ヲ停止

ハ致シマスケレドモ、外國ニ於ケル市場ニ對シテハ、預金部

ガ其働キヲ致スノデアリマスカラ、外國ノ市場ニ對シテハ、

從來ト餘り變フタコトハナカラト思フノデアリマス、サウシ

テ見マスレハ之ヲ繰入レテ中止シタカラト云ウテ、信用ガド

ウトカ云フヤウナ問題ハ起ラスト思フノデアリマス

○鶴澤宇八君 唯今政府委員ノ御答辯デハ、私ハ意味

ガ分リマセヌ、預金部ノ働キト減債基金トハ、マルデ性質ガ

違シテ居ルノデ、基金ヲ存置シナイ即チ中止スルト云フコト

ニ就テ問フタノデ、政府ノ行動スル遺緒ノ話ヲ私ハ問ウタ

ノデハナイ、併ナガラ之ハ議論ニナリマスカラ措キマス、更ニ

御尋申シタイト思フノハ、總テノ豫算ハ昨日ヲ以テ衆議院

ハ終了致シタノデアリマス、當ニ貴族院ニ是ガ廻付サレタ

此場合テアリマスガ、若シモ豫算ニ於テハ、既ニ終了シテシ

マッタノニ拘ラズ、本案ガ未ダ決定シテ居ラヌ、若シ本案件ヲ

否決スル場合ニ於テハ、政府ハ編成替フ以テ、更ニ豫算ヲ

請求ナサルノデアルカドウカ、一應承シテ置キタイ

○神野政府委員 政府ハ皆様ガ御審議下スル、定メテ

政府案ニ御同意下サルコトヲ希望シ、且サウナランコトヲ

祈シテ居ル者デアリマス

○鶴澤宇八君 政府ノ見ル所ト——若シモ政府ガ言フ如

クナルナラバ、吾々議員ノ權威、議員ノ面目ト云フモノハ潰

レルノデアリマス、吾々ハ其信スル所嚮フ所ニ依シテ邁進シ

ナケレバナラヌノデアリマス、唯ダ政府ハ希望スルコトハ當

然アリマセウケレドモ、若シ本案件ヲ否決致シマシタ場合ニ

於テハ如何ナル方法ヲ取ラレルカト云フノデアリマス、此

說ニ就テ今一應承リタイ

○神野政府委員 假定的ノ前提ニ對シテ、今彼此申上

ダルコトハ困難アリマスガ、萬一二ニモ御問ヒノヤウナ事ノ

起シタ場合ニハ、又其時ニハ相當ノ手續ヲシナケレバナラヌ

コト、考ヘマス

○鶴澤宇八君 假定的トハ甚ダ受取レナインデアリマス、

本案ノ如キハ豫算會議ノソレヨリ以前ニ於キマシテ初カラ

審議ヲ請フヘキモノデアリマス、其請フベキモ

ノガ遅レテ濟マナカツト云フノデアリマス、從來ノは例

中デ這入リマシタノデ……

○神野政府委員 第五條ヲ改正致シマスル改正案ハ、斯

ウ云フコトニナシテ居リマス、第五條ノ政府ハ國債ノ整理又

ハ償還ノ爲必要ナル額ヲ限度トシ起債スルコトヲ得」是ハ

附加ヘテ申上ゲマスガ、斯ウ云フ書方ハ例ガアルノデアリ

マス、鐵道國有法第十五條、京釜鐵道買收法第十三條、之

ニ文句ハ多少違シテ居リマスガ、意味ハ同様ナ意味ニ書イテ

アル前例ガゴザイマスノデ、サウ云フ風ニ改メヤウト云フノデ

アリマス

○小橋藻三衛君 第六條ハ……

○神野政府委員 五條ダケデアリマス

○正木照藏君 一寸御尋ヲシタインデアリマス、事業公債

金特別會計法ノ中、事業ト云フ字ヲ削ルト云フ、是ハ案デ

アリマスガ、是ハ事業ノミナラバ、外ノ公債モ之ニ皆併セテ

此法ニ依ルト云フコトデアルト云フ趣意アッタヤウデアリマ

スガ、果シテサウデアリマスカ

○神野政府委員 其通リデゴザイマス、現在ノ事業公債

金特別會計法ハ、何々事業公債法、斯ウ云フ名前ノアル法

法律ニ依テ、例ヘバ電話事業公債法、朝鮮事業公債法、臺灣事業公債法ト云フヤウナ、何々事業公債法ト云フヤウナ名前ニ依テ募集シタル公債金ハ、此事業公債金特別會計法ニ統一シテ、整理シテ行カウト云フノガ現在ノ趣意デゴザイマシタ、然ルニ今度道路公債ノ事業トハ一寸言惡イマスニアリマス、何故言惡イカト云ヒマスルト、政府ガ自分デ事業ヲスル道路バカリデナシニ、市町村ノヤル道路費ニ政府カラ補助シテヤルモノ含ンデ居ル、其補助費ヲ含ンデ居ルノデアリマスカラ、一寸事業公債法ト云フノモ如何カト云フ疑點ガアリマスカラ、道路ノ方ハ道路公債法ト致シタ次第デアリマス、サウ云フモノデ必ズ純然タル事業公債ト言ヒ惡イモノガアリマスルシ、又高等教育機關擴張ノ爲メノ公債、是モ事業公債ト云フ名前ハ無イノデアリマス、鐵道會計法ニ依テ、募集スル所ノ公債モ、鐵道事業公債ト言ツテ居ラヌノデアリマシテ、是等モ現在ハ事業公債金特別會計法ニハ含マヌト云フコトニナッテ居リマスノデアリマス、是等ヲ統轄シテシマッテ、總テ經費支辨ノ爲メニスル公債ト云フモノハ、全部此會計ニ統一シテ取扱フ經メテ行カウト云フ趣意チノデアリマス。

○正木照藏君　迂遠ナコトヲ御尋スルヤウデゴザイマスガ、此事業ト云フコトハ、ドウニ云フ意味ヲ含ンデ居リマスカラ

○神野政府委員　事業ト云フ意味ハ、是迄ノ解決グ稍メ器械的ノ解釋ヲ有シテ參リマシタノデアリマスガ、何々事業公債法ト云フ名前ノアル公債ダケヲ是デヤラウ、名前ニ依テ區別シテ置カウ、斯ウ云フ解釋ヲ以テ、事業公債金特別會計法ヲ取扱シテ參リマシタ、名前ニ依テヤンテ參リマシタノデアリマスカラ、鐵道公債法、鐵道會計法ニ依テ募集スル鐵道ノ公債ノ如キハ、是ハ纏ノテ參リマセナシタ、今度名前ヲ變ヘ、總テ經費支辨ノ爲メニスルト云フヤウナモノハ、皆是ヘ範メテ行カウ、但シ經費ノ支辨ナクシテ、單ニ運用ノ爲メニスル、例ヘバ、臨時國庫證券特別會計法ニアリマス爲替資金ノ疏通ヲ圖ル爲メニ、一時國庫證券ヲ出シテ其收入金ヲ以テ爲替資金ニ融通スル、經費ノ支辨ニアラズシテ運用ノ爲メニスルト云フヤウナモノ、公債、是ハ入レズニ今日臨時國庫特別會計法ニ依テヤルト云フ趣意デアリマスノデアルガ是ハモウ少シ先キニ往キマシテ實例ガ出テ來マ其時分ニ御尋シマス

○委員長(井上角五郎君)　今ノ案ニ質問ガナケレバ、質問ハ修了シマス、丁度内務省ノ政府委員ガ御出席ニナッテ居リマスカラ、道路公債法案ニ就テ御質疑ガゴザイマスナラ

○正木照藏君　是ハ此度新ニ出來ル公債デゴザイマシテ詰リ道路法ノ結果、國ガ道路改良ノタメ補助シナケレバ、又、其資金ヲ之ニ依ルモノト思ヒマスガ、此道路ニ就ハ無論國家ノ爲メ大問題デアリマスガ、差當リ御尋シタクノハ、日本ノ大都市タル東京、東京ノ道路ノ惡イ事ハ、實國ノ失態デアリマス、私ガ先年北京ヘ參リマシタ時、非常雨ガ降ンテ道路ニ馬ガ溺レントシテ居タノヲ見テ、實ニヒヤク國デアルト云フ感ジヲシタ事ガアリマス、東京アタリハ馬羣溺レマセヌガ、大位ハ溺レサウナ所ガ、隨分澤山アリマス、又道ニハ拳大ノ石コロガゴロ～シテ居テ、其タメ却テ歩クトガ出來ナイト云フヤウナ所ハ澤山アタテ、是ハ私ノ申スモナク何人モ御承知ノ事デアリマス、東京市デ道ノ惡イノ皆困ルケレドモ、非常ニ國ノ失態ダト思フ、先達米國ノ「ユルヒル」ト云フ人が來マシタキ、東京ノ道路ヲ見テ、是コトナク何人モ御承知ノ事デアリマス、東京アタリハ馬羣セヌガ、一體ドウ云フ方法デ改良スル考デアリマスカ、是コニ國家ノ最急ニ問題デ、例ヘバ工事ヲヤリカケテ、三箇月モ七箇月モ六箇月モ掘崩ス、隨分不爲體極タモノデアル、是ハ内政店ヘ入ルコトモ出來ナイヤウニスルトカ、又一本水道ヲ掘ニモ掘リカケテ、一箇月モシテ出來上タカト思フト、又一箇月モスルト掘崩ス、隨分不爲體極タモノデアル、是ハ内政省ハ御監督ノ地位ニ立テ居リマスカラ、今後如何ニ改モ加へ、如何ニ監督ナサル積リデアリマスカ承リタイ

案ニナッテ居ルノアリマス、ソレニ依リマスルト、約五千百
万圓バカリ計上シテ居ル、三分ノヲ國庫ノ補助、三分ノ
二ハ自動車ノ租稅、ソレカラ沿道ノ負擔額、或ハ殊ニ先般
畏クモ御内帑ヨリ御下賜金ガアタ、其御下賜金等ニ依ラ
テ、財源ハ極マリマシタ、ソレニ依テ仕事ヲ逃ルト云フコト
ニナリマシタ仕事ノ方法ニ就キマシテハ、今日ノヤウノ仕事
ノ遣振アハ仕方ダナイト云フ考ヘデ、御下賜金ノアリマシタ
翌日、市ノ當局、市參事會ノ人ヲ内務大臣ノ官邸ニ來テ
貴ヒマシテ、色ニ相談シタ結果、市ノ實行機關トシテ、道路
局ヲ置イテ専任ノ局長ヲ置キ、技師長以下ヲ置イテ、仕事
ヲシヤウ、ソレカラ各方面ノ關係ヲ圓滑ニシ、且情實ニハレ
ザル仕事ノ遣方ヲスル爲メ、市會議員、參事會員等ヨリ委
員ヲ出シマス、又相當ノ學識經驗ノアル者、或ハ關係各省
ノ高等官等ヲ網羅シタル、市長ノ諮詢機關トシテ會ヲ設ケ
テ其會ア、仕事ヲシテ工事ノ實行方法、著手ノ順序等各
方面ノ色ニシテ、事ナクシテ決定シ、其決定
ニ基イテ道路局ガ仕事ヲヤツテ行クコトニシヤウト云フノデ、
不日ソレガ公表サレルコトニナリマス、尙御尋ガアリマスレバ
御答致シマス

○正木照藏君　此事ヲ議論致シマスレバ、餘程ノ時ヲ費
シマスカラ議論ハ致シマセヌガ、兎ニ角何分申ス迄モナクヒ
トイ有様アリマス、之ニ就テハ十分ナ御注意アランコトハ
ヲ希望シマス、又工事ノ仕事ニ注意シテ道路ノ工事ハ迅
速ニシナケレバ、一般人民ノ迷惑ハ中ニテアリマス、橋ヲ
ツ架ケルニシテモ、溝ヲ一ツ掩ヘルニシテモ中ニ容易ナ事ア
ハナイ、私ハ斯ウシテ方々ヲ歩イテ居リマスガ、實ニ驚ク是ハ
十分ナ御改良ニナルコトヲ、主務官廳トシテ御研究アラン
コトヲ希望致シマス、次ニ二億八千幾ラト云フ此金ノ出所
ハ何處デゴザイマスカ

○委員長(井上角五郎君)　計畫ノ材料ノ中ニ詳シク載テ
居リマス

○荻田悅造君　此道路ノ改修計畫ニ就テ、三十年ヲ以テ
大體是ミノ道路ヲ改良スルト云フコトガアルノデゴザイマス
ガ、是ハ三十何年間ヲ以テ第一期トシテ行クト云フ意味デ
スカ、是タケデ道路ノ改良ガ全體デアルノデアリマスカ

○堀田政府委員　荻田君ニ御答致シマスガ、是ハ此印刷
物等ニモ載セテアリマスル通り、所謂國道ヲ一通り改良シ、ソ
レト主トシテ軍事ノ目的ヲ有スル國道、是ハ政府ノ方カラ
全部金ヲ出シテ改良シ、併セテ府縣道以下ノ道路ヲ重要
ナル此僅カ許リヲ選擇致シマシテ、其改良ヲ圖ル金ニ過ギ
ヌノデアリマス、其他矢張府縣道以下ノ道路ノ中ハ、六大
都市ノ重要街路、此改良ヲスル費用ノ補助金モ加ハシテ居
ル次第アリマスガ、私ノ手許ニ於テ大體此府縣道ヲ改良

スルノニハ、ドレ位ノ金ヲ要スルカト云フコトヲ調べテ見タノデアリマス、ソレニ依リマスト、此府縣道ノ總延長ガ一万二千五百里許リニナツテ居リマス、之ヲ道路構造令ノ標準ニ從ヒマシテ、幅員ヲ平均四間ト云フコトニシテ、橋梁隧道ヲ永久的ノモノトシテ、勾配屈曲等皆道路構造令ノ規定ニ適合セシムモノトシテ、之ヲ改良スルコトニナリマスレバ、約十億五千万圓ヲ必要トスルノデアリマス、是ハ府縣道ダケデサウナルノデアリマス、實ハ道路ノ監督ノ局ニ當ツテ居ル者ノ立場カラ致シマスレバ、是位ノ金ガ要ツテモヤツテ、殖産興業福利民福ノ發達増進ヲ圖ル爲メニハ、出シタイト云フ考ハ持ツテ居ルノデアリマスクレドモ、如何セン財政上ノ關係デ到底サウニ云フ事ハ、今日望ミ得ラレナイモノデアリマスルカラシテ改築ヲ必要トスル特殊ノ事由アル府縣道、約四百里ノ改修費及六大城市ニ於ケル重要街路ノ改良費、此等ニ對スル補助ノミヲ計上致シタノデアリマス、ソレガニ億八千幾ラト云フコトニナリマス。

○荻田悅造君 サウ致シマスルト府縣道ダケデモ一万二千ト云フ、其他ニマダ郡道町村道ト云フモノモ、隨分澤山アルコト、思ハレマス、此等ニ就テハ國庫ノ補助ハ一切無イノデアリマス。

○堀田政府委員 國庫ノ補助ハ、實ハ今度ノ道路法デハ特別ニ必要アル場合ニ於テハ、府縣道以下ノ道路ニモ出スコトガ出來ルト云フコトニナツテ居リマシテ、郡道市町村道ト雖モ、特別ノ事由アル場合ニハ出シ得ルコトニナツテ居ルノデアリマス其故ニ今回モ此府縣道ノ特殊ナモノ、及市道デハアルガ大都市ノ街路ノ如キハ、是ハ大ニ國家的見地カラシテ、相當ノ助力ヲ與ヘテモ、是非完全ニシナケレバナラヌト云フ考ヲ持チマシテ、其方ノ補助費ヲ計上シタ次第アリマス、其以外ノ普通ノ郡道、町村道等ニ至リマシテハ、先づ地方々々ノ實況ニ應ジテ、郡ニ對シテハ、府縣費ヨリ補助ヲ與ヘル町村ニ對シテハ郡費ヨリ補助ヲ與ヘルト云フヤウナ方法ヲ執シテ、助成ヲ圖ツテ行クコトガ最モ適當デアリハセヌカト云フ斯フ云フ考ヲ持ツテ居リマス、併シ是ハ今日ノ道路法ノ立前カラ申上げマスルノデ、或ハ私共ノ立場カラ理想論ヲ申上げマスレバ、國道ハ全部國費デヤリ、地方ニ一部ノ負擔ヲセルコトガ最モ宜クハナイカ、府縣道以下ニ對シテハ、道路ノ如キドナラカト言ヘバ、全國盡ク一貫シタル聯絡ヲ以テ、完全ナル輸送機關タルノ用務ヲ果サネバナラヌモノデアリマスカラ、實ハ道路法精神カラ申シマシテモ、統一シテ中央ニ統轄シ、其眼デ總行ク方ガ、最モ宜イト云フコトノ考ヲ持ツテ居リマス、國道以外ノモノニ對シテモ、相當國費ノ助力ヲ與ヘテ、サウシテ仕事ヲヤッテ行ク、鐵道ニ

ト云フガ如クナルノハ、最モ希望スル所デアリマスグレドモ、五百里許リニナツテ居リマス、之ヲ道路構造令ノ標準ニ從ヒマシテ、幅員ヲ平均四間ト云フコトニシテ、橋梁隧道ヲ永久的ノモノトシテ、勾配屈曲等皆道路構造令ノ規定ニ適合セシムモノトシテ、之ヲ改良スルコトニナリマスレバ、約十億五千万圓ヲ必要トスルノデアリマス、是ハ府縣道ダケデサウナルノデアリマス、實ハ道路ノ監督ノ局ニ當ツテ居ル者ノ立場カラ致シマスレバ、是位ノ金ガ要ツテモヤツテ、殖産興業福利民福ノ發達増進ヲ圖ル爲メニハ、出シタイト云フ考ハ持ツテ居ルノデアリマスクレドモ、如何セン財政上ノ關係デ到底サウニ云フ事ハ、今日望ミ得ラレナイモノデアリマスルカラシテ改築ヲ必要トスル特殊ノ事由アル府縣道、約四百里ノ改修費及六大城市ニ於ケル重要街路ノ改良費、此等ニ對スル補助ノミヲ計上致シタノデアリマス、ソレガニ億八千幾ラト云フコトニナリマス。

○荻田悅造君 サウ致シマスルト府縣道ダケデモ一万二千ト云フ、其他ニマダ郡道町村道ト云フモノモ、隨分澤山アルコト、思ハレマス、此等ニ就テハ國庫ノ補助ハ一切無イノデアリマス其故ニ今回モ此府縣道ノ特殊ナモノ、及市道デハアルガ大都市ノ街路ノ如キハ、是ハ大ニ國家的見地カラシテ、相當ノ助力ヲ與ヘテモ、是非完全ニシナケレバナラヌト云フ考ヲ持チマシテ、其方ノ補助費ヲ計上シタ次第アリマス、其以外ノ普通ノ郡道、町村道等ニ至リマシテハ、先づ地方々々ノ實況ニ應ジテ、郡ニ對シテハ、府縣費ヨリ補助ヲ與ヘル町村ニ對シテハ郡費ヨリ補助ヲ與ヘルト云フヤウナ方法ヲ執シテ、助成ヲ圖ツテ行クコトガ最モ適當デアリハセヌカト云フ斯フ云フ考ヲ持ツテ居リマス、併シ是ハ今日ノ道路法ノ立前カラ申上げマスルノデ、或ハ私共ノ立場カラ理想論ヲ申上げマスレバ、國道ハ全部國費デヤリ、地方ニ一部ノ負擔ヲセルコトガ最モ宜クハナイカ、府縣道以下ニ對シテハ、道路ノ如キドナラカト言ヘバ、全國盡ク一貫シタル聯絡ヲ以テ、完全ナル輸送機關タルノ用務ヲ果サネバナラヌモノデアリマスカラ、實ハ道路法精神カラ申シマシテモ、統一シテ中央ニ統轄シ、其眼デ總行ク方ガ、最モ宜イト云フコトノ考ヲ持ツテ居リマス、國道以外ノモノニ對シテモ、相當國費ノ助力ヲ與ヘテ、サウシテ仕事ヲヤッテ行ク、鐵道ニ

ト云フガ如クナルノハ、最モ希望スル所デアリマスグレドモ、五百里許リニナツテ居リマス、之ヲ道路構造令ノ標準ニ從ヒマシテ、幅員ヲ平均四間ト云フコトニシテ、橋梁隧道ヲ永久的ノモノトシテ、勾配屈曲等皆道路構造令ノ規定ニ適合セシムモノトシテ、之ヲ改良スルコトニナリマスレバ、約十億五千万圓ヲ必要トスルノデアリマス、是ハ府縣道ダケデサウナルノデアリマス、實ハ道路ノ監督ノ局ニ當ツテ居ル者ノ立場カラ致シマスレバ、是位ノ金ガ要ツテモヤツテ、殖産興業福利民福ノ發達増進ヲ圖ル爲メニハ、出シタイト云フ考ハ持ツテ居ルノデアリマスクレドモ、如何セン財政上ノ關係デ到底サウニ云フ事ハ、今日望ミ得ラレナイモノデアリマスルカラシテ改築ヲ必要トスル特殊ノ事由アル府縣道、約四百里ノ改修費及六大城市ニ於ケル重要街路ノ改良費、此等ニ對スル補助ノミヲ計上致シタノデアリマス、ソレガニ億八千幾ラト云フコトニナリマス。

○荻田悅造君 サウ致シマスルト府縣道ダケデモ一万二千ト云フ、其他ニマダ郡道町村道ト云フモノモ、隨分澤山アルコト、思ハレマス、此等ニ就テハ國庫ノ補助ハ一切無イノデアリマス其故ニ今回モ此府縣道ノ特殊ナモノ、及市道デハアルガ大都市ノ街路ノ如キハ、是ハ大ニ國家的見地カラシテ、相當ノ助力ヲ與ヘテモ、是非完全ニシナケレバナラヌト云フ考ヲ持チマシテ、其方ノ補助費ヲ計上シタ次第アリマス、其以外ノ普通ノ郡道、町村道等ニ至リマシテハ、先づ地方々々ノ實況ニ應ジテ、郡ニ對シテハ、府縣費ヨリ補助ヲ與ヘル町村ニ對シテハ郡費ヨリ補助ヲ與ヘルト云フヤウナ方法ヲ執シテ、助成ヲ圖ツテ行クコトガ最モ適當デアリハセヌカト云フ斯フ云フ考ヲ持ツテ居リマス、併シ是ハ今日ノ道路法ノ立前カラ申上げマスルノデ、或ハ私共ノ立場カラ理想論ヲ申上げマスレバ、國道ハ全部國費デヤリ、地方ニ一部ノ負擔ヲセルコトガ最モ宜クハナイカ、府縣道以下ニ對シテハ、道路ノ如キドナラカト言ヘバ、全國盡ク一貫シタル聯絡ヲ以テ、完全ナル輸送機關タルノ用務ヲ果サネバナラヌモノデアリマスカラ、實ハ道路法精神カラ申シマシテモ、統一シテ中央ニ統轄シ、其眼デ總行ク方ガ、最モ宜イト云フコトノ考ヲ持ツテ居リマス、國道以外ノモノニ對シテモ、相當國費ノ助力ヲ與ヘテ、サウシテ仕事ヲヤッテ行ク、鐵道ニ

ト云フガ如クナルノハ、最モ希望スル所デアリマスグレドモ、五百里許リニナツテ居リマス、之ヲ道路構造令ノ標準ニ從ヒマシテ、幅員ヲ平均四間ト云フコトニシテ、橋梁隧道ヲ永久的ノモノトシテ、勾配屈曲等皆道路構造令ノ規定ニ適合セシムモノトシテ、之ヲ改良スルコトニナリマスレバ、約十億五千万圓ヲ必要トスルノデアリマス、是ハ府縣道ダケデサウナルノデアリマス、實ハ道路ノ監督ノ局ニ當ツテ居ル者ノ立場カラ致シマスレバ、是位ノ金ガ要ツテモヤツテ、殖産興業福利民福ノ發達増進ヲ圖ル爲メニハ、出シタイト云フ考ハ持ツテ居ルノデアリマスクレドモ、如何セン財政上ノ關係デ到底サウニ云フ事ハ、今日望ミ得ラレナイモノデアリマスルカラシテ改築ヲ必要トスル特殊ノ事由アル府縣道、約四百里ノ改修費及六大城市ニ於ケル重要街路ノ改良費、此等ニ對スル補助ノミヲ計上致シタノデアリマス、ソレガニ億八千幾ラト云フコトニナリマス。

○荻田悅造君 サウ致シマスルト府縣道ダケデモ一万二千ト云フ、其他ニマダ郡道町村道ト云フモノモ、隨分澤山アルコト、思ハレマス、此等ニ就テハ國庫ノ補助ハ一切無イノデアリマス其故ニ今回モ此府縣道ノ特殊ナモノ、及市道デハアルガ大都市ノ街路ノ如キハ、是ハ大ニ國家的見地カラシテ、相當ノ助力ヲ與ヘテモ、是非完全ニシナケレバナラヌト云フ考ヲ持チマシテ、其方ノ補助費ヲ計上シタ次第アリマス、其以外ノ普通ノ郡道、町村道等ニ至リマシテハ、先づ地方々々ノ實況ニ應ジテ、郡ニ對シテハ、府縣費ヨリ補助ヲ與ヘル町村ニ對シテハ郡費ヨリ補助ヲ與ヘルト云フヤウナ方法ヲ執シテ、助成ヲ圖ツテ行クコトガ最モ適當デアリハセヌカト云フ斯フ云フ考ヲ持ツテ居リマス、併シ是ハ今日ノ道路法ノ立前カラ申上げマスルノデ、或ハ私共ノ立場カラ理想論ヲ申上げマスレバ、國道ハ全部國費デヤリ、地方ニ一部ノ負擔ヲセルコトガ最モ宜クハナイカ、府縣道以下ニ對シテハ、道路ノ如キドナラカト言ヘバ、全國盡ク一貫シタル聯絡ヲ以テ、完全ナル輸送機關タルノ用務ヲ果サネバナラヌモノデアリマスカラ、實ハ道路法精神カラ申シマシテモ、統一シテ中央ニ統轄シ、其眼デ總行ク方ガ、最モ宜イト云フコトノ考ヲ持ツテ居リマス、國道以外ノモノニ對シテモ、相當國費ノ助力ヲ與ヘテ、サウシテ仕事ヲヤッテ行ク、鐵道ニ

ト云フガ如クナルノハ、最モ希望スル所デアリマスグレドモ、五百里許リニナツテ居リマス、之ヲ道路構造令ノ標準ニ從ヒマシテ、幅員ヲ平均四間ト云フコトニシテ、橋梁隧道ヲ永久的ノモノトシテ、勾配屈曲等皆道路構造令ノ規定ニ適合セシムモノトシテ、之ヲ改良スルコトニナリマスレバ、約十億五千万圓ヲ必要トスルノデアリマス、是ハ府縣道ダケデサウナルノデアリマス、實ハ道路ノ監督ノ局ニ當ツテ居ル者ノ立場カラ致シマスレバ、是位ノ金ガ要ツテモヤツテ、殖産興業福利民福ノ發達増進ヲ圖ル爲メニハ、出シタイト云フ考ハ持ツテ居ルノデアリマスクレドモ、如何セン財政上ノ關係デ到底サウニ云フ事ハ、今日望ミ得ラレナイモノデアリマスルカラシテ改築ヲ必要トスル特殊ノ事由アル府縣道、約四百里ノ改修費及六大城市ニ於ケル重要街路ノ改良費、此等ニ對スル補助ノミヲ計上致シタノデアリマス、ソレガニ億八千幾ラト云フコトニナリマス。

○荻田悅造君 サウ致シマスルト府縣道ダケデモ一万二千ト云フ、其他ニマダ郡道町村道ト云フモノモ、隨分澤山アルコト、思ハレマス、此等ニ就テハ國庫ノ補助ハ一切無イノデアリマス其故ニ今回モ此府縣道ノ特殊ナモノ、及市道デハアルガ大都市ノ街路ノ如キハ、是ハ大ニ國家的見地カラシテ、相當ノ助力ヲ與ヘテモ、是非完全ニシナケレバナラヌト云フ考ヲ持チマシテ、其方ノ補助費ヲ計上シタ次第アリマス、其以外ノ普通ノ郡道、町村道等ニ至リマシテハ、先づ地方々々ノ實況ニ應ジテ、郡ニ對シテハ、府縣費ヨリ補助ヲ與ヘル町村ニ對シテハ郡費ヨリ補助ヲ與ヘルト云フヤウナ方法ヲ執シテ、助成ヲ圖ツテ行クコトガ最モ適當デアリハセヌカト云フ斯フ云フ考ヲ持ツテ居リマス、併シ是ハ今日ノ道路法ノ立前カラ申上げマスルノデ、或ハ私共ノ立場カラ理想論ヲ申上げマスレバ、國道ハ全部國費デヤリ、地方ニ一部ノ負擔ヲセルコトガ最モ宜クハナイカ、府縣道以下ニ對シテハ、道路ノ如キドナラカト言ヘバ、全國盡ク一貫シタル聯絡ヲ以テ、完全ナル輸送機關タルノ用務ヲ果サネバナラヌモノデアリマスカラ、實ハ道路法精神カラ申シマシテモ、統一シテ中央ニ統轄シ、其眼デ總行ク方ガ、最モ宜イト云フコトノ考ヲ持ツテ居リマス、國道以外ノモノニ對シテモ、相當國費ノ助力ヲ與ヘテ、サウシテ仕事ヲヤッテ行ク、鐵道ニ

ニ上ノテ居リマスガ、是ハ如何ナル性質ノ罪人デ、ドウ云フ率ニナツテ居リマスカ、ソレカラ内地人ト朝鮮人ノ收監セラル、率ニ是ガドウ云フ風ニナツテ居リマスカ、餘程重大ナ事ト考ヘルノデアリマス、一體朝鮮ハ臺灣或ハ檍太ト事情ヲ異ニシテ、元ト獨立ノ國家ガ併合致シタト云フコトデアツテ、隨テ朝鮮統治ノ上ニ好成績ヲ舉ゲルト云フコトハ、日本ガ東洋ノ平和ヲ維持スル上ニ於テ、又日本ノ信用國威ヲ揚ゲル上ニ非常ニ重大ナル關係ヲ有ツノデアリマスガ、不幸ニシテ前年ノ如キ大騒動ヲ惹起シ、又此度總督ガ着任セラル、當時、爆弾騒ガアタト云フヤウナ状況ニ在ルノデアリマス、此朝鮮ヲ旨ク統治スルト云フコトハ、日本ノ國運發展上、日本ヶ大陸及其他ニ經濟的勢力範圍ヲ確定致シ、而シテ食料問題、人口問題、總テ工業ノ原料ヲ得ル爲メニモ、又國防上軍需品等ヲ得ル爲メニモ、極メテ必要デアラウト思フノデア

○委員長(井上角五郎君) 御質問ノ要旨ヲ御述ニナル
ヤウニ願ヒマス
○ハ吾輩三吉吉
然ノニム共、毛ノニシノ、ハヒリ得

ノ數ノ非常ニ多イニ云フノハレウニノカ犯罪ノ重ナルモノデアルカ、當局者ガ此朝鮮人ニ臨ムニハドウ云フ方針ヲ以テ臨ムカト云フコトヲ伺ヒタインデアリマス

ト致シマシテハ、申スモナク、併合ノ當時賜ムシマシ特詔勅ニ基キマシテ、聖旨ヲ體シマシテ、多年ノ拙政ニ苦ニ疲弊ノ極ニ達シテ居リマ、く明洋ノア無血刃ノマサノ

我ガ帝國ノ忠良ナル臣民トナスト云フ大方針ノ下ニ、各般ノ施設ヲ行シタノデアリマス、隨ヒマシテ第一ニ、彼レニ對シテ其貧弱ナル生活ヲ向上セシメ、又幼稚ナル民度ヲ發達セ

ノデアリマス、即チ精神的方面ニ至リマシテハ、教育ノ制度ヲ改正致シマシテ、朝鮮人教育ニ根本方針ヲ立テマシテ之ニ依テ學校ヲ造り、又宗教ノ自由ヲ忍メマシテ、弗改其

他ニ對シマシテハ、内地ト全然同一ノ方針ニ出デシムルコト
トシ、又物質的方面ニ於キマシテハ、御承知ノ如ク併合後
專ラ交通ノ發達改善、產業ノ獎勵、金融ノ便ヲ圖ル等其他

其面目ヲ一新シテ參^タノデアリマス、昨年三月ノ騒動ノ如キニ於キマシテモ、一面カラ言ヘバ是ハ總督政治ノ爲メニ、朝鮮人ガ非常ナル進歩ヲ致シマシテ、彼等ノ間ニ經濟的ニ

マス、其自覺が偶、亞米利加ノ大統領「ウイルソン」ノ發シ
マシタル民族自決ト云フヤウナ、好個ノ標語ニ出會シマシテ
非常ナ勢ヲ以テ彼等ノ心ヲ誤タ方ニ向ケタト云フコドヘ、

同時ニ撤廢ヲシテシマシタノデアリマス、其他只今御質問ノアリマシタル警察制度ノ改善、笞刑ノ廢止等、特ニ朝鮮ニ對シテ行ハレマス所ノ特種ノ制度ヲ廢シテ參リマシタノデアリマス、警察制度ノ如キハ、從來ハ巡査ト憲兵ト交互ニ散在シテ居リマシテ、其機能ガ十分デナカッタ云フ缺點モアリマシタシ、憲兵制度ガ内外ノ情勢ニ鑑ミマシテ、永久朝鮮ニ存置スベキモノデナイト云フコトヲ認メマシテ、全部之ヲ内地ト同様ナ警察宗ニ改メタノデアリマス、唯從來ノ憲兵警察ノ數及配置等ハ、先般來ノ事情ニ鑑ミマシテ、非常ニ其力が微弱デアルト云フコトヲ感ジタノデアリマス、即チ騒擾駐在所トノ距離ガ、十里甚シキハ十五里ニモナシテ居リマシテ、一朝事變ノ有ル場合ニ於キマシテ、聯絡ヲ取ルコトガ出来ナイ、隨テ人民ノ保護ハ勿論、自衛サヘモ出來ナイト云フヤウナコトガアリマシタノデ、此缺點ヲ補ハンガ爲メニ、今回ノ警察制定ノ改善ニ就キマシテハ、約五千人ノ巡査、八百何十箇處ノ巡査ノ駐在所ヲ増シタノデアリマス、而シテ其警察官ノ配置等モ、内地ノ駐在所ノ如ク一箇處ニ巡査ヲ一人位置クノデナクシテ、内地人ガ三人朝鮮人ガ二人、即チ五人ノ警察官ヲ置クト云フヤウナ制度ヲ採ダノデアリマス、此爲メニ警察ノ費用ハ非常ニ増加致シマシタ、又是等ノ特設ノ駐在所八百何十箇處ニ對スル特設ノ工事等ヲ、至急實行スル必要ガアリマシテ、工事費ノ臨時ニ對スル分ハ此處ニ公債ノ支辨ヲ仰グコトニナック次第デアリマス、ソレカラ笞刑ニ就キマシテハ、一滴カラ見マスレバ、輕微ノ犯罪ニ對シテハ實際ニ於テ適當デアルト云フヤウナ議論モアリマスガ、内地人ハ笞刑ニ科セラレルコトガアリマセヌ、朝鮮人ダケ肉體的ノ苦痛ヲ與ヘルト云フコトハ、ドウシテモ一視同仁ノ御趣旨ニ背クト云フ趣旨カラ、之ヲ廢止スルコトニナックアリマストカ、云云者ハ非常ニ數人ニモナルト云フヤウナコトデアリマシテ、現在ノ監獄ノ設備ハ僅ニ朝鮮全土ヲ通ジテ、分監ガ五ツニ過ギマセマノデ、笞刑廢止後ハ一坪當り六人七人詰ムテ居ルト云フヤウナ狀態デアリマシテ、此監獄ノ増置ト云フコトハ道ノ上カラ見マシテモ、衛生ノ上カラ見マシテモ、又刑事政策ノ遂行上カラ見マシテモ、極メテ必要ナ施設ト認メルノデアリマス、御質問ノ中ドウニ云フ犯罪ガアルカ、内鮮人ノ犯罪ノ割合ト云フ御質問デアリマシタ、正確ナ數字ハアトカラ申上げタイト思ヒマスカ、大體ニ於キマシテ、朝鮮ノ犯罪デ一番多イノハ

窃盜デアリマス、強盜盜デアリマス、以前ハ強盜ガ非常ニ多クテ、窃盜ハ殆ド無イ位デアリマシタガ、近頃ハ強盜ガ段々減リマシテ窃盜ニナリマシタ、又殴打創傷ト云フヤウナ荒イウナ犯罪、脅喝デアルトカ、詐欺取財デアルトカニ云フ犯罪ガ多クナッテ來テ居ルノデアリマス、其他朝鮮人特殊ノ妻ヲ掠取スルト云フヤウナ特殊ノ犯罪モアリマスガ、大體ニ於テ犯罪ノ性質ハ段々單純ナル犯罪ヨリ複雜ナル犯罪ニ赴キツ、アリマスノア、是ハ人智開發ノ上カラ、已ムヲ得ザルコト、考ヘテ居リマス、ソレカラ内地人ノ犯罪ハ正確ナ數字ヲ持ツテ居リマセヌガ、大體ニ於テ内地ト同様デハナイカト思ヒマス

○小橋藻三衛君 段々詳シク御話ヲ伺ヒマシタガ、實ハ朝鮮人ノ取扱ト云フコトハ、内地人ノ取扱ト餘程趣ヲ異ニシテ居ルト云フコトガ、根柢ニ考慮セラレナケレバ、ナラヌコトダ

ラウト考ヘマス、一體昨年ノ騒擾ノ如キモ、固ヨリ御話ノ通リ「ヴィルソン」ノ提倡セラレタ民族自決ト云フコトヲ主トシテ、色々雜輩ガ計畫ヲ致シタト云フコトハアリマスケレドモ、一般朝鮮人多數ノ心理狀態トシマシテハ、大正十年ニ至

レバ朝鮮ノ國ハ獨立スルト日本ノ官吏ハ稱ヘル、吾々朝鮮人ハ左様ニ承知シテ居ル、然ルニ吾々近來段々收入ガ殖エテ來テ、既ニ獨立ヲ爲シ得ル所ニ達シタノアルカラ、一年

年位早クテモ獨立ヲ許サレテ宜カラウ、斯様ナボンヤリシタコトヲ考ヘテ居ル、ソコデ其獨立ト云フコトハ、朝鮮國家ノ獨立ト云フ意味デナク朝鮮ニ於ケル財政上ノ獨立ヲ意味スルノダト云フ説明ヲ加ヘルト、彼等ハ財政ガ獨立スルト云

王ノ薨去セラレタト云フ實際ノ眞相、其時分ノ事情ハ今更之ヲ述ヘルコトヲ憚リマスガ、之ニ對シテ國葬ト云フコトヲサレタ、是ハ内地人ノ考カラスレバ、頗ル名譽デアル、優遇ヲ根本トシテ、彼等ハ獨立々々ト騒グソレカラ又現ニ李太

セラレタト考ベキコトデアリマスカ、彼等朝鮮人ノ頭腦デ考ヘルト、怪シカラヌコトダ、吾々ハ吾々トシテ自ラ朝鮮人ノ舊式ノ禮ニ依テ、鄭重ナ葬儀ヲ營ムノガ當然デアル、然ルニ之ヲ

日本ノ官吏ガ來テ、勝手ニ取扱フト云フコトハ不都合デアルト云フ如キ、心理狀態ヲ彼等ハ持ツテ居ルノデアリマス、是ハ其當時ノ事情ヲ承知サレタ方々ハ、深ク御承知ノコトデアラウト考ヘマス、サウ云フ事情デアル、其外總テ風俗、習慣、生活ノ狀態ト云フモノガ全ク變ツテ居ルノデアリマスカ、總テ此寺内總督ノ時分カラ種々様ニ朝鮮人ノ爲ニ親切ニ考慮サレタコトガアル、現在朝鮮ニ行テ第一ニ驚クノ

ハ、見渡ス限り山ニ樹木ノ目星シイモノガナ、第一ノ疑問日本ノ官吏ガ來テ、勝手ニ取扱フト云フコトハ不都合デアルト云フ如キ、心理狀態ヲ彼等ハ持ツテ居ルノデアリマス、是ハ其當時ノ事情ヲ承知サレタ方々ハ、深ク御承知ノコトデアラウト考ヘマス、サウ云フ事情デアル、其外總テ風俗、習慣、生活ノ狀態ト云フモノガ全ク變ツテ居ルノデアリマスカ、總テ此寺内總督ノ時分カラ種々様ニ朝鮮人ノ爲ニ親切ニ考慮サレタコトガアル、現在朝鮮ニ行テ第一ニ驚クノ

トシテ之ヲ取調ベテ見ルト、屢々朝鮮李王家ニ於テ、土木工事ヲ營ミ宮殿ヲ建築スル、ソコニ賦役ヲ課セラレテ……○委員長(井上角五郎君) 成ベク御質問ノ要旨ヲ……○小橋藻三衛君 質問デ——議論デハナイ事實デス

○委員長(井上角五郎君) 御問ニナル所ヲ御述ニナルヤウニ……

○小橋藻三衛君 短カク——サウ云フ事柄デ、親切ニセラレテ居リマスケレドモ、彼等カラスレバサウ云フ譯デ、朝鮮人ハ此土木工事ナドニ困ジテ、樹木ヲ伐リ倒シテ賦役ヲ通レルコトヲ計畫シテ居タト云フ、サウ云フ譯デ親切ニハサレタノ

デアルガ、彼等ハ喜バナイ、即チ其頭ヲ考ヘルト、餘リニ面倒ニ、餘リニ窮屈ニ、餘リニ世話を焼キ過ギラレルト云フコトガ、確ニ彼等ノ頭ニ躊躇テ居ルコトデ、一ツハ吾々日本ヨリ先進國デアル、日本ノ文明文化ト云フモノハ吾々が教ヘタノデ、吾々ハ師匠デアルトスウ云フ頭ガ確ニアル、其所ヘ持ツテ來

テ日本ガ來テ色ニナ事ヲヤルト云フ反感ガ其所ニアル思フデ、サウ云フ譯デアリマスルカラ、之ヲ簡単ニ言ヒマスルト、朝鮮人ヲ治メルノヲ、内地人ト同ジヤウニ所謂繁縝苛察デヤラレルト云フノハ、親切ニヤウデ其實朝鮮人ヲシテ反感ヲ解カシムルコトガ困難デハナイカ、之ガ第一ノ疑問デアル、此點ニ就テハ當局ハ如何ニ御考ニナシテ居ルノデアルカ、此點ヲ……

○大塚政府委員 唯今申上ゲタル通り、今回騒擾以後施政ノ改善ノ一項目ハ、形式的ノ政治ヲ打破シマシテ、繁文縝禮ヲ省クト云フ點ニアルノデアリマシテ、其點ニ就キマシテハ十分出來得ル限り、今日ノ狀態ニ於テ許ス限リノコトヲヤリマス、ソレモウ一つハ言ヒ落シマシタガ、朝鮮人ノ舊慣風俗ト云フヤウナコトハ、惡ルイ風俗舊慣モアルノデアリマス、アレ程ニ衰退シテ來リマシタ國デアリマスカラ、惡ルイ點モ澤山アリマスガ、又善イ點モ澤山アルノデ、サウ云フ風風ナ舊慣風俗ハ之ヲ維持シテサウシテ、成ベクサウ云フモノヲ破壊シナイヤウニ、干涉シナイヤウニ、又出來得ル限り朝鮮人ニ繁瑣ナ影響ヲ及ボシ、又壓迫スルト云フヤウナコトノナイヤウナ、方針ヲ執ツテ居ルト云フコトハ、唯今御質問ニナリマシタヤウナ方針ヲ以テヤツテ居ル次第デ……

○鶴澤宇八君 私ハ簡單ニ一ツ伺ヒマス、朝鮮ノ此鹽ノ需要ノ多イニ三分ノ一一三分ノ二ノ不足ヲ補フ爲メ

ニ、鹽田ヲ設ケルト云フコトデアリマスガ、此鹽田ヲ築造致

於テハ在來製鹽ヲヤツテ居ル在來ノ製鹽ガアルノデアリマスガ、是ハ燃料ノ騰貴等ニ依リマシテ、漸次衰微シテ參リマシテ到底其經營ニ堪ヘナイノデアリマス、然ラバドウ云フ

區分ニ分ケテ、ドウ方法デヤルカト云フ位ノコトハアリサウナモノデアラウト思ヒマス、ソレ等ノ事ニ就テハ少シモナインデアルカ

○大塚政府委員 私ノ言葉ガ足リナイノデ、或ハ誤解ヲセラレタデハナイカト思ハレルノデアリマスガ、此鹽田ハ今日ニ

シマシタ鹽田ノ經營ニ就キマシテハ、如何ナル方法ヲ以テセラル、ノデアリマスガ、此經營ニ就キマシテハ、ドウモ國民ノ疑惑ヲ受ケタガルコトデアルト思フ、此方法ニ就テノ御意見

ヲ一應承ツテ見タイ

○大塚政府委員 此只今朝鮮ノ鹽ハ、約三分ノ一ガ朝

鮮ニ於テ生產サレマシテ、三分ノ二ハ支那方面カラ這入テ來ルノデアリマス、デ朝鮮ノ西海岸ハ有名ナル干潟地デアリマシテ、且ツ雨量ノ少イ地方ガアルノデ、製鹽ニ適スルノデ、出來得ル限り鹽ノ產出ヲ圖ル、若シ出來得ルナラバ、内地ノ工業鹽等モ、此處デ造りタイト云フ考デ、サウ致シマシテ、鹽田ニ造リマシタ後ニ之ヲドウスルカト云フコトハ、唯今コトヲ計畫シテ居タト云フ、サウ云フ譯デ親切ニハサレタノ

ニ鑑ミシテ、到底之ヲ官營ノ專賣等ハ實行出來ナイヤウテ、鹽田ニ造リマシタ後ニ之ヲドウスルカト云フコトハ、唯今コトヲ計畫シテ居ル、適當ニ官廳ノ手ヲ以テ需要地ニ賣却スルト云フコトハ、餘程困難ナ狀態デアリマスノデ、未ダ鹽ノ專賣ト云フコトハ考ヘテ居リマセヌ、唯今成ベクオル商人ヲ指定シマシテ、之ニ賣下ダテ居ルト云フヤウナ方法ヲ、當分ノ間ハ執ルヨリ外アルマイト思ヒマス

○鶴澤宇八君 今日ノ製鹽ノ三分ノ一ハ如何ナル方法ニナシテ居リマスカ

○大塚政府委員 今日ノ鹽ノ販賣方法ハ、初メハ一人ノ商人ヲ指定シマシテ、之ニ販賣サセテ居リマス、併シ兩三年前カラ地域ヲ限リマシテ、各地域適當ナル所ニ指定所ヲ置

キマシテ、ソレニ賣下ゲルコトニシテアリマス

○鶴澤宇八君 一寸此御答辯ノ趣意ガ私ハ判リマセヌデス

ガ、今後兎ニ角五百七十有餘万圓ノ金ヲ投ジマシテモ、七年計畫ヲ以テ二三千町歩ノ非常ナ大キナ鹽田ヲ築造セラル、ノデアリマスカラ、此貸下ヲ受ケルトハ、非常

ナル利害ヲ有スルノデアルト思フノデアリマス、而シテ現ニ是等ノ地所ニ於キマシテハ、相當ノ朝鮮人モ又此鹽田ヲ利用シテ居ル者モアルカト思ハレルノデアリマス、朝鮮人ノ感化

ノ方法等ニ就テモ、自ラ是等ノ仕事ハ延テ大ナル即チ朝鮮

等ノ地所ニ於キマシテハ、相當ノ朝鮮人モ又此鹽田ヲ利用シテ居ル者モアルカト思ハレルノデアリマス、朝鮮人ノ感化

ノ方法等ニ就テモ、自ラ是等ノ仕事ハ延テ大ナル即チ朝鮮

等ノ地所ニ於キマシテハ、相當ノ朝鮮人モ又此鹽田ヲ利用シテ居ル者モアルカト思ハレルノデアリマス、朝鮮人ノ感化

ノ方法等ニ就テモ、自ラ是等ノ仕事ハ延テ大ナル即チ朝鮮

等ノ地所ニ於キマシテハ、相當ノ朝鮮人モ又此鹽田ヲ利用シテ居ル者モアルカト思ハレルノデアリマス、朝鮮人ノ感化

ノ方法等ニ就テモ、自ラ是等ノ仕事ハ延テ大ナル即チ朝鮮

等ノ地所ニ於キマシテハ、相當ノ朝鮮人モ又此鹽田ヲ利用シテ居ル者モアルカト思ハレルノデアリマス、朝鮮人ノ感化

ノ方法等ニ就テモ、自ラ是等ノ仕事ハ延テ大ナル即チ朝鮮

等ノ地所ニ於キマシテハ、相當ノ朝鮮人モ又此鹽田ヲ利用シテ居ル者モアルカト思ハレルノデアリマス、朝鮮人ノ感化

ノ方法等ニ就テモ、自ラ是等ノ仕事ハ延テ大ナル即チ朝鮮

○鹽ヲ販賣スルダケデ、製鹽ニ就ハ、總督府ノ方針ガ一定シテ居ルノデアリマス、ソレハ官營デアルノデ、サウシテ唯工業鹽トシテ内地ノ工業家ガ之ヲ造ラウト云フヤウナ場合ニハ、其人ガ實際ニ事業ニ著手スル、認メタナラバ、或地域ハ之ヲ許可スル方針デアリマス
○正木照藏君 總督ハ御出ニナッテ居ラナイノデアリマスカ、先づ第カ、民政長官ハ御出張ニナッテ居ラヌノデアリマスカ、先づ第一ニ之ヲ伺ヒマス
○委員長(井上角五郎君) 此方ニ御出ニナッテ居リマス
○正木照藏君 然ラバ斯ノ如キ色ニ大事ナ質問ノアル事デアリマスカラ、此所ニ出テ答辯アツテ然ルベシト思ヒマス
○委員長(井上角五郎君) 何カ特ニ其必要ガアリマスカ、本日ハ差支デアルト私ハ認メテ居リマス
○正木照藏君 然ラバ私ハ問ヒマスガ、朝鮮事業公債法ト云フコトデアルガ、此事業ト云フコトハ、從來ドウ御考ニナッテ居ルカ知レマセヌガ、其内譯ヲ承ハルト、官衙ニ新營、警察官署ノ新設監獄ノ新營、是ガ事業ト云フコトニナッテ居ル、事業ト云フモノハ「インダストリ」即チ其國ノ生産ナリ其他ノ色ミノ發達ヲ圖ルタメニスル鐵道港灣ノヤウナモノデナケレバナラヌ、斯様ナ警察ニ官署ヲ拵ヘル、監獄ヲ新營スル、電話ヲ拵ヘル、斯ウ云フモノハ事業公債ニ據ルベキ性質ノモノデナイ、先刻大藏次官モ工合ガ惡イト云フコトハ言ハレタガ、事業ト云フモノハ、斯様ナ意味ノモノデハナカラウト考ヘル、然ルニ斯ウ云フモノノ事業公債ノ中カラ出スノハ、ドウニ云フ譯デアルカ、是ハ當リ前ノ經常費デ、警察官署、監獄ノ新營ヲスルニ、事業公債ニ依ルベキモノハナイト思フ、樺太トカ、臺灣トカ、港灣鐵道等ヲ經營スルノハ事業公債ニ依ルノデアルト云フコトハ承テ居リマスガ、斯ウ云フ事ヲ事業公債ニ依ルノハ、ドウニ云フ御方針デアルカソレヲ承リタイ
○神野政府委員 御尤ナ御質問デアリマスガ、事業ト云フ意味ガ稍々廣ク見テ戴イタラ、事業公債ノ中ニ之ヲ含ミマシテモ差支ハナカト考ヘテ居ルノデアリマス、或仕事ヲスルニ例ヘバ鐵道ヲヤルトカ、築港ヲヤルトカ云フノハ、ハキリシテ居リマスガ、監獄ノ新營、警察官署ノ新營ト云フヤウナモノモ事業カト斯ウ言ヒマスルト、全ク築港ヲスルトカ鐵道ヲヤルトカ云フ事ト違フコトハ明カデアリマスガ、之ヲ廣く見テ戴キマスレバ、警察官署ノ新營ト云フ事モ、此中ニ含マレテ差支ナイモノデナイカト思フノデアリマス、最モ普通財源ヲ以テヤルニ如クハナイモノデアルト云フコトハ全ク御同感デアリマス、併シ財源ノ關係上、普通財源ヲ以テヤリキレナイ場合ニ於テハ、一時ノ臨時費ヲ公債支辨トシ

シテ、此中ニ含マセルト云フコトモ、強テ差支ナイモノト考ヘマ
曲辯サレヌコトヲ望ミマス、警察官署監獄ヲ事業公債デ致
○正木照藏君 成ベクドウゾ惡イコトハ惡イト仰シヤッテ、
スト云フ事ハ間違デアル、朝鮮アタリノ事ニ就テハ、色ニ斯
ウ云フヤウナ間違タゴトヨシテ、是ガ財政ノ混亂ノ本ヲナシ
テ居ルト思ヒマスカラ、大藏省ニ於テハ何トカシテ、其財源
ヲモウ少シ殖ヤストカ何トカシテ、他ノ方法ニ依テ出ス方
法ヲ講ジテ貰ヒタイト思ヒマス、若シ之ヲ朝鮮デヤレバ、臺
灣デモヤル権太デモヤルト云フヤウニナツテ、此事業公債ト
云フモノハ、色ニ財源ニナル、斯ノ如キモノ大藏省が御
認ニナツテ此所ニ出スト云フコトハ、私ハ其趣旨が分ラヌ餘
リ曲解ナサラヌデ、間違タラ間違タロ相當ニ御訂正アッテ
然ルベシト思フ、此點ハ幾ラ考ヘテモ分ラヌ、大藏省ニ於テ
モ何トカ總督府ト御相談ニナツテ、必要ナル費用ハドウシテ
モ出サナケレバナラヌデアルカラ、出サヌト云フノデナナイ
ガ、其點が私ニハドウモ合點ガ行カヌ
○神野政府委員 大藏省ニ於キマシテハ、唯今申上ゲル
通り、強テ不適當トハ認メナイ、此所へ入レテモ差支ナイト
云フ考ヲ以テ入レマシタノデアリマスカラ、今日之ヲ訂正ス
ルト云フ考ハ持テ居リマセヌ
○正木照藏君 サウナラバ尙ホ確メテ置キマスガ、大藏省
デ適當ト認メテ入レルト云フガ、他デハ教育ノ如キモ事業
公債デヤラナイ、道路モ其通り、自身既ニ其區別ヲ御立テ
ニナツテ、ヤリツ、アル所ガアルノニ、單リ朝鮮ニ限テは是
デ適當デアルト云フコトハ、洵ニ首尾一貫セヌコトデ、解釋
二二三スルトスウ云フコトニナルト思ヒマス
○神野政府委員 築港トカ鐵道トカ云フモノトハ、稍意
味ヲ異ニシテ居ルト云フコトハ御同感デアリマス、併ナガラ
之ヲ廣ク考ヘテ見レバ、警察官署ノ新營ト云フモノ事業
ト見テ之ヲ含マセルト云フコトハ、強チ不都合トハ考ヘマセ
ヌ、斯ウ云フ例ハ既ニ臺灣事業公債法ニ於テモ例ガアツン
デアリマスカラ、今更事新シク此場合ニ於テ之ヲ訂正スル
ト云フ問題ハ起ラヌノミナラズ、サウ云フ先例モアリマスカラ、
大藏省ニ於テハ之ヲ計算致シタル次第デアリマス
○正木照藏君 先例ハアツテモ、惡シキモノハドンレ改メ
テ差支ナ、間違デ居ルコトハ固執セヌデモ宜イ、大藏省
ニ於テモ、此事ハ能ク御考ヲ願ヒタイ、其次ニ尙ホ一ツ御
尋致シマス、朝鮮ニ於テハ隨分色ニナル事ガ會社ナドニ於
テモ行ハレテ居ルゾレハ私ガ委シク申サナクテモ宜イノデア
リマス、ソレニ就テハ訴訟問題モ起テ居リマス
○委員長（井上角五郎君） 如何デセウ 左様ナ問題ハ本
會デ御質問ニナル便宜モアリマスガ……

○正木照藏君 總督府ノ高等官モ色々醜聞ヲ流シテ居ルコトモ新聞ニ出テ居ル、ソレハ總督府カラモ此通り調書ヲ發表ニナツテ居ル、其事ニ就テ違テ居ル所ヲ伺ヒタイガ、其事ニ就テ新聞ニ出テ居ルノハ「苟モ官吏タル身分ヲ有スル以上庶務ノ内外ヲ問ハズ又名義ノ如何ニ拘ラズ常ニ無恥ヲ重ジ貪惡ノ所爲ナキヲ期シ世人ヲシテ一點疑惑ヲ入ルヘン餘地ナカラシムルコト極メテ必要ナルヲ以テ、當局ニテハ上記ノ如ク割當通知ヲ受ケタル儘其始末ヲ等閑ニ附シ若ハ應募申込ヲ爲セルガ如キハ何レモ穩當ナラスト認メ青木庶務部長ニ對シテハ直ニ割當ヲ辭退セシメ速藤以下六名ニ對シテハ其應募取消ヲ爲サシメ尙將來ニ對シ夫々嚴重訓戒スル所アリタリ以上ハ所謂現株官吏割當問題ノ真相ニシテ其間何等ノ不正事實ヲ包含セズ官吏ノ威信ヲ失墜スル事ナカリシハ國家ノ爲メ慶賀ニ不堪^是ハ實ニ驚イタ、斯ノ如キ事實ガアッテ、調べテ見タニ錢ヲ取シテ居ラズ、國家ノ爲メニ慶賀ニ堪ヘヌト云フコトデ、之ガ新聞デ發表サレテ居ル、斯ウ云フコトデアルカラ、惡ルイ事ヲスルノハ當然デアルト云フコトニナラウト思ヒマス、國家ノ爲メニ慶賀ニ堪ヘヌ——尼港デ人ガ助カシラ國家ノ爲メニ慶賀ニ堪ヘヌノデアリマスケレドモ——是ハドウニ云フ方法デ御取締ニナツテ居リマスカ、役人ト事業家トノ間ヲ、ドウ云フ方法デ取締ヲ實行サレテ居ルカ、一言御注意ヲ申上ゲル、斯ウ云フ事デハ困ルト云フコトヲ、總督閣下民政長官ニ御傳ヘヲ願フノデアリマス

○清瀬規矩雄君 總督府ノ鐵道ノ事ニ就テ御尋シテ宜シウゴザイマスカ

○委員長(井上角五郎君) 宜シウゴザイマス

○清瀬矩規雄君 朝鮮鐵道ノ幹線ヲ複線ニナサルト云フ計畫ガアリマスカ

○大塚政府委員 マダ政府ノ確定シタル議ニナツテ居リマセヌガ、財政ノ許ス限リニ於キマシテ、京義、京釜線ダケヲ計画ガアリマスカ

○清瀬規矩雄君 唯今朝鮮鐵道ハ滿鐵ニ委任經營ヲサシテ居ルヤウデアリマスガ、是ハ相當ナ成蹟ヲ舉ゲテ居ルコト、思ヒマスガ、總督府デハ之ヲ取上げテ自分ノ經營ニ引戻シタイト云フ計畫ノ御希望ハアリマスカ

○大塚政府委員 朝鮮鐵道ノ經營ニ付キマシテハ、先般朝鮮鐵道ニ南滿洲鐵道株式會社ノ增資ノ爲メニ出資ヲシテ吳レヌカト云フ相談ヲ受ケタコトガアリマス、其際考ヘマシタ結果、朝鮮鐵道トシマシテハ別ニ滿洲鐵道以外ノ使命ヲ持テ居ルノデアルカラ、滿洲鐵道ノ方ニ出資スルト云フコトハ宜シクアルマイト云フノデ、出資ハ沙汰止ミニナリマシタ、其後此鐵道ヲ如何ニ之ヲ經營スペキカト云フコトニ

就テハ、只今熟考中デマダ何等確定シテ居ラヌノアリマス
此次ノ議會マニニ何トカ確定シテ、經營方針ヲ決メタイ

○清瀬規矩雄君　只今ノ所デハ、相當ノ期限ヲ附シテ委任經營ヲサシテ居ルヤウデアリマスガ、之ヲ今ノ儘ニ置クト云フコトハ、何カ不都合或ハ工合ガ惡イコトガアルノデアリマスカ

○大塚政府委員　満鐵ノ委任ニ就て、唯今ノヤウナ方法ニ依テ經營ヲ委任シ置キマシテ、箸シイ缺點ハ無ノニアリマス、第一ニ給與等ハ滿洲ト朝鮮ト區別ガ出來又ヤウニナリマシテ、道テ經費ケ嵩ミマシテ、昨年度來運賃ノ値上等

ヲ行ヒマシタガ、今年度ハ恐ラク缺損ガ出ルダラウト云フヤ
ウナコトニナツテ居リマス、之ヲ政府デヤリマスト、官吏ノ給
與ニシマシテモ、満鐵給與ヨリ餘程減シマスガ、是ハ急激ニ

減ズルコトガ出来ヌカモ知レマセヌケレドモ、將來ニ至テハ
餘程經費ヲ減少スルコトガ出来ヤウト思ヒマス、モウ一ツ朝
鮮開發ノ上カラ見ルト、南滿洲鐵道會社ノ經營シテ居ル
萬州ノ鐵道ト、全然違タ地方ノ農事其他產業ノ開發ヲ

主眼トスル線ガ澤山アリマス、即チ満洲ノ方トノ直通ノ線ハ、僅カ五百哩内外デアツテ、其他ノ七百哩ハ全ク満洲ト無關係ノヤウナ線デアリマス、斯ウ云フ線ノ改良等ハドウシテ

モ、粗略ニナリハセカト云考ガアリマシテ朝鮮鐵道ノ上カラ見レバ、朝鮮ニ於ケル鐵道ハ、幹線ヲ國ガ經營スルト同時ニ、私設鐵道ノ監督權ヲ握ルテ、朝鮮ノ開發ヲ主眼トシテ經營スルコトガ必要ト考ヘマス、唯之ガ爲メニ滿洲線トノ

聯絡ニ差支ガナイカト云フノ問題ガ起リマスルガ、是ハ何レ
ノ國デモ聯絡輸送ノ方法ガ備シテ居リマスカラ 差支ナイト
認メテ居リマス

○委員長(井上角五郎君) 時間を少しあけて下さい。質問が終了スルマニア時間ヲ延べマス、朝鮮ノ事業公債法中改正案ノ質問が終リマシタ、次ハ電信事業公債、電話事業公債法中改正法律案之ニ就テ御質問ガゴザイマスカ

○正木照藏君 電信ノ改良ヲオヤリニナルト云フコトハ、如何ニモ適當ナル事ト考ヘマス、近來電信電話ガ餘程麻痺致シタト申シマスカ、非常ニ効キガ鈍クナッテ、一般ニ困シテ居レコト、ムダ申ヌマダモノク、可ノモ御承印ノ事ト思ヒ

マス、此六月五日デアリマスガ、時事新報ニ出テ居リマシタ
ガ、十通ノ中ノ電信ガ殆ド大部分延著シタト云フコトガ書
イテアリマス、之ニ就テ次官ノ説明ヲ願ヒマス、是ハ洵ニ皆

困ッテ居ル事デゴザイマスカラ、乞フ改良スルコトハ必要ト思ヒマスガ、乞フ如何ナル方法ヲ以テオヤリニナル考デアルカ、一般ノ希望ハ一日モ早ク完成スルコトヲ望シテ居ルノデアリマス、急イデオヤリニナルカドウカ大體ヲ承リタイ

○泰政府委員 只今ノ御尋ニ御答致シマス、電信ノト
ハ御説ノヤウニ非常ニ激増シテ參リマシテ、ソレガ爲メニ敏
速ヲ缺キシマシタコトト、一面ニハ從業員ハ大分他ノ方面ノ
事業ノ爲メニ取ラレルト云フ關係カラ致シマシテ、ソレノ補
充ヲ致シマスル爲メニ、慣レナイ者ガソレニ代ルト云フヤウナ
有様ソレカ又配達等ニ從事スル者モ、矢張一時ノ好景氣
ニ連レテ他ニ轉職スル者ガ、多イ爲メニ番地ヤ箇所ヲ知^クテ
居ル者ガ、代^シテ能ク分ラヌ者ガ補充サレルヤウナ事ノ爲メ
ニ、色^ニノ原因カラ唯今ノ新聞ノヤウナ狀態ニアリマシテ、
遺憾デアリマスガ、大體ニ於テ明治四十一年頃ニ較ベルト、
七年度頃ハ通信率ニ於テモ十六割二分増シテ居リマス、
即チ一億七千二百萬ト云フ數ニ上^シテ居リマス、今日ハ二
倍半以上ニナッタノアリマスガ、電信電話ノ延長増加ハ、
四十一年カラ今日ニ至ルマデ、僅カニ二割五分シカ增シテ
居ラヌヤウナ譯テ實ハ電信線條等ニ就^クハ甚ダ不完全ニ
ナ^シテ居ル次第デアリマシテ、之ニハ色^ニ原因ガアリマスガ、現業
中最モ根本的ニ改良シナケレバナラヌ點ハ電信線ノ延
長増加デアルト信ジマス、ソレガ爲メニ主ナル點トシテハ、七
箇年繼續トシテ、完全ニシタイト云フノダ起意デアリマス、
唯今御話ノ應急手段ハ現ニ努メテヤ^シテ居リマスガ、現業
員ノ能率ノ増進配達其モノニ就テモ、補充ヲ努メテ應急ノ
事ハシテ居ル積リテアリマス、近頃不景氣ノ反動ガ參^クタ爲
メニ、餘程補充ガ以前ニ較ベルト良クナリマシテ、今日ハ追
ニ缺員モ少クナリマシタガ、十分能率ヲ發揮スルコトニ努メ
テ居リマス、ソコデ應急ノ施設トシテ十分努メル積リテアリ
マスガ、ドウシテモ電信線ノ延張増加、ソレカラ機械ノ廢朽
年限、其爲メニ故障ガ起^ツテ圓滿ニ疏通ガ出來ヌトニ云フコ
トニナ^シテ居リマス、ドウカ之ハ事業公債ニ依^テテ、七箇年繼
續デ完成サセタイ、既ニ御手許ヘ出シマシタ電信電話擴張
計畫大要ト云フモニ、精シク記載シテアリマスガ、電信事
務ノ開始が全國郵便局八千九百十九ト思ヒマス、マダ電
信事務ノ開始シテナイモノカリマス、其千百八十局ノ電
信事業ヲ開始スル一面、能率ヲ增進スル爲メニ、改良ノ新
機械費ガ約二千三百五十万圓ソレカラ陸上ノ電信線ト
海底線ノ聯絡ガ約二千六百五十万圓、障碍ヲ除去スル爲
メニ、風雨雪ノ障礙ヲ蒙ムル場所ハ地下線ニシテ、障碍ノナ
イヤウニシタイ、又大都市ニ於テ東京大阪ガ主ナルモノデア
リマスガ、多數ノ電燈ガアリマス、之ヲ補充スルニハドウシテ
モ地層下へ敷設シナケレバナラヌ、之ガ約五百十万圓バカ
リ、尙ホ從來ノ無線電信ヲ改良スル、此費用ガ五十二万圓
ヲ計上スル、海底電線ハ今日ノ有様デハ中ニヤリ切レナイ、
非常ナ時間ガ掛^クテ困難ヲ感ジマスカラ、之ニ約二百六十
五万圓ヲ要スル、ソレカラ局舎ガ段々仕事ガ多クナルニ從^クテ、

廣クシナケレバナラヌ、之ガ約七百三十三万圓程計上シテ
アリマス、尙細カイコトハ御尋ニ依テ御答致シマス
○正木照藏君 商賣ハ品物ガ惡ケレバ、代金ヲ安クスルノ
ハ當然デアリマスガ、此ノ如ク機關ガ麻痺シテ、電信ヲ出シ
テモ通常デハ用ヲ爲サヌ、多クハ至急報ニ依ラネバナラヌ現
状デアルニ拘ラズ、先般五割方ノ電信料ヲ上ダタノハ、ドウ
云フ御考デアッタカ、二十錢ヲ三十錢ニシタ、一方機關ガ不
十分デアルノニ、此ノ如ク引上ヲサレタノハドウ云フノデスカ
○秦政府委員 電信ノ劇增シタタメニ、從業員ノ補充等
色ミノ關係カラ左様ナ狀態ヲ來シタト思ヒマスガ、其場合
ト電信料金ト結付ケテ御考下サルトサウ御疑ノ起ルノハ御
尤デアリマス、併ナガラ料金ニ就テハ御承知ノ通り、前ニ決
メタ料金デアシテ、今日カラ考ヘテ見ルト、相當上ダルコトハ
差支ナトイ考デアリマス、又一面ニハ前申ス通りアリマシテ、

改善ヲヤニ行クハ、トサシテモ大々的的根本的計畫ニ立テ、
、サウシテ行カナケレバ行ケナイ、又從事員ノ給料も増サナ
ケレバナラヌ、又從事員ノ數モ少ナク非常ニ苦ンデヤッテ居
ルノデ、定員モ増サナケレバナラヌト云フヤウナ譯ズ、費用ヲ

要スルコトハ非常ニ多クナル譯デ、又費用ヲ掛ケナケレバ完
全ハ望マレヌヤウナ今日ノ状態ニナシテ居リマスカラ、料金ヲ
上ダタヤウナ譯デアリマス、料金ヲ上ダルト云フコトハ、即チ
才政上、收入ノ得レト云フ佔クラ上ダマシタ次第デアリマ

貢政上ハ收入得ル云々黒木ノ一ノ主張ナシテ
シテ、設備ガ不完全デアルカラ下ゲルトカ、好ク行ツテ居ルカ
ラ上ゲルト云フコト、關聯ハシテ居ヌ積リデアリマス
○正木照藏君 特別ノ會計デナイ以上ハ、之ヲ上ダテモ

此費用ヲ以テ直ガニ電信ノ改良ニ充テルト云フコトハ無論出來ルモノデハナイト思ヒマスカ、今ノ御話ニ依ルト、ドウモ上ダタ趣意ガ少シ分ラヌ、若シ是ガ今日ノ色ミノ一般ノ相場ニ比較シテ安イト云フナラバ、可故ニ即更モ御上ダニナラ

カタニヒトトシハ、何事ニ垂竹ノ行
ヌカ、郵便ト電信トハ姉妹ノ如キ關係ノアルモノアリマス、
ソレヲ電信ダク上ダテ郵便ヲ上ダナイト云フノハ、ドウ云フ
趣意デアルカ、モウ一ツハ之ヲ五割トシタノハ何ニ依テ御

決メニナツタカ、又序ニ之ヲ上ダテ幾ラノ收入ガ一箇年ニ殖
エル見込デアルカ、此三點ヲ簡単ニ御答々ト願ヒマス
○秦政府委員 郵便ノ方ヲ何故上ダナイカト云フ御尋デ
アリマスカ、是、郵便ノ方・御承印ノ通り、ノンレフ使用スレ

者モ非常ニ一般的デアッテ、非常ニ多イノデアリマス、ソレトモウーツハ電信ニ就テハ、今申シマシタ通り、ドウシテモ完全ニスルト云フ必要カラシテ、其費用ヲ要スルト云フ次第ニ

ナツテ居リマス、郵便ニ就テハ先ゾ大體ニ於テノレ程大々的ニ事業公債ヲ募ツマデ、之ヲヤルト云フ計畫モ今ノ所デハアリマセヌ、今日特別會計デハアリマセヌガ、吾ニ實際ニ從事シテ居ル點カラ申シマスト、特別會計トシテヤル方ガ、理

想トシテハ宜イト思ヒマスカ、是ハ別問題デアリマス、併ナガ
ラ内情ヲ申シマスト、矢張國家ノ財政ノ上カラ申シテ、形式
的ニ特別會計デハアリマセヌカ、矢張豫算編成ノ關係ニ於
テハ、電信ナラ電信ノ改良ニ金ヲ使フト云フコトニナリマス
レバ、其方デ相當ノ收入ヲ上ダテ、財源ヲ見出シテ、サウシテ
財政ノ調節ヲ圖シテ仕事ヲヤルヤウニ、マア形式ハ特別會計
デハアリマセヌカ、實際ニ於テハ、矢張其方ノ收入カラ行ク、一般
他ニ租税其他ノ財源デ餘裕ガアリマスレバ、論ハナイ、一般
會議ニ這入シテ居リマスカラ、其方カラシテ十分ニ支出シテ
貰フト云フコトハ、當然デアルニ相違アリマスマイカ、縱シ無
イトシテモ租税ノ方デ工夫シテモ宜イ譯デアリマスカ、是ハ
議論デアリマシテ、實際カラ申シマスト、ドウシテモ矢張其
方ノ收入デ相當ノ料金ヲ増シテモ、今日ノ狀態ニ於テ實際
上差支ナイト認メル限度ニ於テ上ダ得ルナラバ、ソレヲ上ダ
テ持ツテ行シテヤラヌト、改良計畫ヲヤル財源ヲ見出スコトガ
出來ナイト云フ實際ノ狀況デアリマス、サウ云フ譯デ、電信
ノ値上ヲ致シタヤウナ次第デアリマス、其金額ハ約五百万
圓ニナリマス、ソレカラ五割ニ上ダマシタニ就テハ、別段特別
標準ト云フモノハアリマセヌカ、大體ニ於テ今日總テノ物
價ナリ、其他ノ手數料ナリノ關係カラ申シマシテ、是位ガ適當
デアラウト云フ、大體ノ標準カラ割出シタ次第デアリマス
○正木照藏君、其事ニ就テハ唯今ノ御答辯デ私ハ決シテ
置キマス

○委員長(井上角五郎君) 諸君ニ御説明致シマスガ、尙

ホ質問ノ残シテ居ルノ臺灣事業公債、樺太事業公債、是

ニハ何カ御質問ガゴザイマセウカ

○鶴澤宇八君 アリマス

○委員長(井上角五郎君) ゴザイマスレバ 午後二——臺

灣デスカ、樺太デスカ

○鶴澤宇八君 樺太

○委員長(井上角五郎君) 午後ニ政府委員ヲ呼シテ來

マシテ、午後一時三十分カラ此會ヲ開キマシテ、樺太ノ質

問ヲ終リマシテ、直ニ決議ニ掛リマスカラ、左様御承知ヲ願

ヒマシテ、一時休憩致シマス、議場ニ於テハ既ニ議長ノ許可

ヲ得テ居リマスカラ、別ニ御沙汰ヲ致シマセヌカラ、一時三

十分ニ御集リテ願ヒマス

午後零時十六分休憩

午後一時三十九分開議

○委員長(井上角五郎君) ソレデハ開會致シマス、樺太

事業公債法中改正法律案ニ就テ御質問ノアルヤウニシテ

○鶴澤宇八君 幸ヒ樺太廳長官ガ御出席ゴザイマスカ

以來、前長官ノ爲サレタ所ノ方針トモ申シマスガ、取消シタ

ト云フ譯デアリマスマイカ、其廳議ヲ變ヘマシテ、更ニ樺太

廳直營トシテ此埋築工事ヲセラレルト云フコトデアリマス

ガ、私ノ考デハ官民自ラ德義ヲ守ラナケレバナラヌモノト考

於キマシテ、貝塚及本斗間ヲ敷設スルト云フコトデアリマス

ガ、私ノ考ヘル所ニ依リマスレバ、元本斗ノ築港ノ完成ヲ待

チマシテ、海陸聯絡便宜ヲ以テ、貝塚ヨリ本斗ノ鐵道ヲ敷

設スルト云フ案ガアリマシタノハ、是ハ當然ノコトデアルト考

ヘタノデアリマスガ、其後本斗ノ築港ガ十分ナラザルト云フ

コトヲ感知スルト同時ニ、貝塚本斗間鐵道ハ自然廢棄シテ、

最モ西海岸ノ中心地點ニナル所ノ、眞岡港ト本廳所在地

ナル豐原ニ通ズル直線ノ、所謂中央西海岸ノ直通鐵道ヲ

敷設スルト云フコトニ變更サレタト聞イタノデアリマスガ、是

ガ至極樺太開發上又總テノ方面カラ考ヘマシテ、サモアル

ベキコトデアルト私ハ信シテ居タノデアリマス、然ルニ大藏

省ノ政府委員ノ御説明ニ依リマスレバ、即チ豊真鐵道ヲ敷

設スル以外ニ、本斗貝塚線ヲ敷設セントスル御説明デアリ

マス、果シテ左様ナ御計畫デアリマスカ、ドウデアリマスカ、一

應承リタイト思ヒマス

○永井政府委員 御答致シマスガ、只今鶴澤君ノ御話ノ

如ク、貝塚本斗間ノ鐵道デアリマスガ、實際ノ狀況ヲ調べ

マシテ、豐原カラ眞岡ニ變更シテ、貝塚本斗間ヲ採ラナカッ

タノデアリマス、ソレハ樺太開發上最モ適切ナリト認メマシ

テ、本案ヲ提出致シタノデアリマス、貝塚本斗間ニ就キマシ

テ、將來財政上餘裕ガアリマシタ、造ルコトニナリマスカ知

リマセヌガ、只今其計畫ハナインデアリマス、將來財政ノ餘

裕ヲ生ジマシテ、或ハ鐵道網ノ完成ヲ計ル上ニ於キマシテ、

財政上ノ問題トシテ都合ガ付イタ時分ニハ架ケル場合ガ

アルカモ知リマセヌ

○鶴澤宇八君 大ニ只今ノ御説明ニ依リマシテ了解ヲ

致シマシタガ、實ハ昨日大藏省政府委員ノ御説明ニ依リ

マスト、九年度ヨリ十一年度ニ亘ル間ニ於キマシテ、貝塚本

斗間ノ敷設ニ着手スルト云フコトデアリマシタカラ、此御問

ヲ申上げタ譯デアル、然ルニ只今ノ樺太廳ノ御説明ニ依リ

マスレバ、未ダ此事ハ確定シタコトデナイ、時機ヲ見テ此事

ヲ餘裕ノアル場合ニセラレルト云フコトデアリマスレバ、ソレ

了解致シマスノデアリマス、更ニ私ハ御問ヲ致サナケレバ

ナラヌト思ヒマスコトハ、大泊港埋築工事問題ゴザイマス、

大ニ總テノ進捗ヲ致シタノデアル、然ルニ新長官ガ御赴任

マシテ、三百萬圓殘リマス、此三百萬圓ヲ以テ、大泊港ノ改

良工事費ニ充テルノデアリマス、而シテ鶴澤君ノ御話ノ如

ク、此修築ノ問題ニ就キマシテハ、個人ニ於テ出願ガゴザイ

マシタ、出願ガゴザイマシタケレドモ、樺太廳トシテハマダサウ云フ事ハ決メテ居リマセヌ、ソレニハ中央ノ認可ヲ得ナケレバナラヌノデ、手續ガムヅカシイノアリマス、アルカラ此點ハ考慮ヲ致シマシタガ、一面ニ於テハ埋築ト云フコトハ個人ガ致シ、一面ノ工事ハ政府ガ致スト云フコトハ、港灣利

用ノ上ニ於テ不都合デアラウト考ヘマシテ、個人ノ出願ニ就キマシテハ、斯ノ如ク致シタ譯デゴザイマス、此工事ハ只今申シタヤウナコトデゴザイマスガ、併シ其工事費ハ此所ニ投ジタ所ノ費用ハ、一時借入金ト公債ニ依テ支辨シマス、是ガ港灣改良ノ大眼目デアリマスガ、併ナガラ政府ノ方針ト致シマシテハ、港灣ノ附近ノ埋築地ノ工事ハ、國家ガ爲スノガ當然ト考ヘマシテ、此方針ヲ持チマシテ個人ノ出願ニ對シテハ其許可ノ申請ニ對シテ進行スルコトニ躊躇シタ次

○鶴澤宇八君 大體諒承致シマシタガ意見ノ異ナル所仕方ガアリマセヌ、尙ホ鐵道問題ニ就テ質問致シマスガ、樺太ノ鐵道ニ就キマシテハ先年本院ニ於キマシテ、或條件ヲ附ケテ以テ延長線ノ決議ヲシテ置イタノアリマスガ、樺太廳ハ此鐵道ニ就キマシテ、今後爲サントスル線路ハドノ方面マデ御進ミニナルノアリマスカ、之ヲ一應承りタイ、更ニ北海道鐵道ノ貫通スル曉ニ於キマシテハ、樺太トノ聯絡ノ上ニ於キマシテ、何等カノ便利ナ輸送法ヲ設ケルト云フ御計畫ガアツト聽イテ居リマスガ、是ハドウ云フ事ニナシテ居リマスカ、此點ニ就テ伺ヒタイト思ヒマス

○永井政府委員 御答致シマスガ、鐵道政策ニ就キマシテハ、確定ハ致シテ居リマセヌガ、樺太廳ノ希望ト致シマシテハ、境原敷香線、ソレカラ野田寒「ウシロ」線ニ致シタイト考ヘテ居リマス、其外横斷線ハ「マスイ」名寄ノ如キ線ニ致シタイト思シテ居リマス是等ノ敷設法案ハ政府ノ認可ヲ得テ、サウシテ議會ノ御協賛ヲ得ナケレバナラヌト考ヘテ居リマスガ、マダ十分ソレ等ノ事ハ考ヘテ居リマセヌシ、調査モ致シテアリマセヌ、次ニ稚内ノ築港が完成致シマスト、稚内ニ至リマスル鐵道が完成致シタ曉ニハ、樺太廳ノ執ルベキ計畫如何ト云フ問題デアリマスガ、此點ニ於キマシテモ、只今當局トシテハ十分考慮致シテ、稚内ト大泊トノ關係が非常ニ距離ノ短イモノニナシテ、内地トノ聯絡モ非常ニ便利ナモノニナルト考ヘテ居リマス、追テハ郵便物或ハ旅客ノヤウナモノモ大泊及稚内ニ依ルノガ便利デハナイカト思ヒマスカラ、何レ是等ノ大泊ノ築港問題ト、稚内ノ鐵道ノ事ハ徐ロニ計畫ヲ立テタイト思ヒマシテ、着々調査ヲ致シテ居リマスガ、マダ具體的ニ調査シタモノハ持チマセヌノアリマス

○鶴澤宇八君 北樺太ハ既ニ我國ノ支配スル場合ニナラントシテ居ルヤウデアリマスガ、現樺太長官ハ此北樺太ニ關スル總テノ御計畫ヲ今日ヨリ多少御考デアリマスガ、兎モ角モ今日ハマダ樺太廳ノ管轄デハアリマスマイガ、要スルニ北樺太ニ通ズル總テノ設備ハ、今日ハ御考ニナラヌ事デアリマセウカ、之ニ就テ多少考慮ヲサレテ居リマスカ、祕密ノ折衝等ノ事ハ御説明ニハナリマスマイダ、北樺太ニ對スル問題ガアリマシタナラバ、此所デ一應御話ガ願ヒタイト思ヒマス

○永井政府委員 御答致シマスガ、北樺太ガ占領サレマスレバ「南樺太トノ關係ハ極メテ密接ニナリマスガ、今日當局ニ於キマシテハ、色ニ調査ヲ致シテハ居リマスガ、此點ニ就キマシテハ重大問題デアリマシテ、此所ニハ明言致シ兼ネマス

○委員長(井上角五郎君) モウ別ニ御質問ハアリマセヌデスカ、是カラ討論ニ移リマス、御議論ガアリマスレバ御述ヲ願ヒマス、採決ノ方法ハ、先づ國債償還資金ノ繰入ヲ爲サルコトニ關スル法律案、之ヲ最初ノ議題ニ致シマス

○正木照藏君 本案ニ對シマシテハ、反對ノ意見ヲ持テ居リマス、何レ本會議ニ於テモ申シマスガ、大體申シマスレバ、公債ノ聲價ヲ惡クシ整理ヲ困難ナラシメ、又國防ニ關スル財源ト致シマシテハ、的確ナルモノトハ認メナイ、他方ニ於テゾレナラバ剩餘金モアル、モウ一ツハ一旦コンナモノハ中止シマスレバ、中ニ復舊ガ困難デアリマス、然ルトキハ遂ニ政策ヲ根本カラ破壊スルコトニナリマス、政府委員ノ方ニハ十四年ノ末ニ期限ノ來ルベキ四分半利付英國公債償還ノ方法ガアル故、差支ナイト言フケレドモ、是ハ外國債ノ整理上ニ限ダ減債資金ナナイ、ソレアルガ爲メニ之ヲ止メテモ宜シト云フ譯ニイカヌ、反對ノ趣旨ハ要スルニ今申シタヤウナ次第アリマス

○委員長(井上角五郎君) 別ニ議論ガゴザイマセヌケレバ採決致シマス、國債償還資金ノ繰入ヲ爲サルコトニ關スル法律案、之ニ御賛成ノ諸君ノ舉手ヲ願ヒマス

○委員長(井上角五郎君) 多數デゴザイマス、ソレカラ其次ニハ事業公債金特別會計法中改正法律案、國債整理基金特別會計法中改正法律案、家祿賞典祿處分法施行法中改正法律案、鐵道國有法中改正法律案、京釜鐵道買收法中改正法律案、是ダケハ稍同一ノ種ニ類ノモノニアリマスカラ、一括シテ議題ト致シマス、何カ御議論ガゴザイマスレバ……

〔別ニ議論ハアリマセヌ「ト呼フ者アリ」〕

○委員長(井上角五郎君) 原案賛成ニ御異議ゴザイマセヌカ

○正木照藏君 私ハ此事業公債ハ説明ヲ承々タ如ク、例ヘバ監獄新營トカ或ハ警備電話トカ又ハ警察ノ新營トカ云フヤウナモノ、費用ハ、事業公債ニ依ルベキモノデナ

○委員長(井上角五郎君) 電信事業公債法案、電話事業公債法中改正法律案、道路公債法案、朝鮮事業公債法中改正法律案、臺灣事業公債法中改正法律案、樺太事業公債法中改正法律案、是モ一括シテ議題ト致シマスカラ、御聽キノ通リノコトガゴザイマス、是ハ甚ダ不都合ト考ヘマスレバ「南樺太トノ關係ハ極メテ密接ニナリマスガ、今日當局ニ於キマシテハ、色ニ調査ヲ致シテハ居リマスガ、此點ニ就キマシテハ重大問題デアリマシテ、此所ニハ明言致シ兼ネマス

○委員長(井上角五郎君) モウ別ニ御質問ハアリマセヌデスカ、是カラ討論ニ移リマス、御議論ガアリマスレバ御述ヲ願ヒマス、採決ノ方法ハ、先づ國債償還資金ノ繰入ヲ爲サルコトニ關スル法律案、之ヲ最初ノ議題ニ致シマス

○正木照藏君 本案ニ對シマシテハ、反對ノ意見ヲ持テ居リマス、何レ本會議ニ於テモ申シマスガ、大體申シマスレバ、公債ノ聲價ヲ惡クシ整理ヲ困難ナラシメ、又國防ニ關スル財源ト致シマシテハ、的確ナルモノトハ認メナイ、他方ニ於テゾレナラバ剩餘金モアル、モウ一ツハ一旦コンナモノハ中止シマスレバ、中ニ復舊ガ困難デアリマス、然ルトキハ遂ニ政策ヲ根本カラ破壊スルコトニナリマス、政府委員ノ方ニハ十四年ノ末ニ期限ノ來ルベキ四分半利付英國公債償還ノ方法ガアル故、差支ナイト言フケレドモ、是ハ外國債ノ整理上ニ限ダ減債資金ナナイ、ソレアルガ爲メニ之ヲ止メテモ宜シト云フ譯ニイカヌ、反對ノ趣旨ハ要スルニ今申シタヤウナ次第アリマス

○委員長(井上角五郎君) 別ニ議論ガゴザイマセヌケレバ採決致シマス、國債償還資金ノ繰入ヲ爲サルコトニ關スル法律案、之ニ御賛成ノ諸君ノ舉手ヲ願ヒマス

○委員長(井上角五郎君) ソレデハ此法案ソレ自身ニハ大體ノ御意見ガ御賛成ノヤウデアテ、朝鮮ノ問題ニ就テ一つノ警告ヲ附ケ、道路公債ニ就テ正木サンノ御意見モアリ秋田サンノ御意見モアリマス、相當ニ警告ト言ヒマスカ、注意ヲ與ヘタノアリマスガ、案ヲ決シテ置イテ、其問題ニ就テ別々ニ採決致シマスカラ、此案ヲ大體ニ於テ賛成スルニハ、別ニ御異議ガゴザイマセヌカ

〔異議ナシ「ト呼フ者アリ」〕

○委員長(井上角五郎君) ソレデハ朝鮮事業公債ニ就キマシテ、正木君モウ一度簡単ニ御述ヲ願ヒマス

○正木照藏君 私ハ此事業公債ハ説明ヲ承々タ如ク、例ヘバ監獄新營トカ或ハ警備電話トカ又ハ警察ノ新營トカ云フヤウナモノ、費用ハ、事業公債ニ依ルベキモノデナ

ト考へマス、故ニ此事ニ就テハ政府ニ向テ將來再ヒ斯様ナ
事ニ使フコトノナイヤウニ警告ヲ加ヘタイ、縱令先例ガアリ
マシテモ……

○委員長(井上角五郎君) 斯ウ云フヤウナ種類ノ費目ハ
今後事業公債ナルモノ、中ニ計上セヌヤウニシタイト云フ
ノデアリマスカ

○正木照藏君 事業公債ニ依ルベキモノデナイ
○小橋藻三衛君 唯今ノ警告ニ賛成デアリマス
○大島實太郎君 唯今正木君カラ警告スルト云フコトガ
アリマシタガ、事業公債ト言ヒマシタ所デ、名ダケノ話デアッ
テ、私共ハ些トモ構ハナイ、警告ヲスル必要ガナイト思ヒマ
ス、之ニ反對致シマス

○委員長(井上角五郎君) 採決致シマス、正木君ノ朝鮮
事業公債ノ名ノアルモノニ對シテ、或ハ監獄ノ設備若クハ
警察官衙ノ費用ナドヲ計上スルノハ、宜クナイト云フ警告
ヲ附ケルト云フコトニ就テ、大島君ノ反對ガゴザイマス、正
木君ノ警告ヲ附ケルト云フ說ニ、御賛成ノ御方ノ舉手ヲ求
メマス

(警告ヲ附スルヲ可トスル者舉手)

○委員長(井上角五郎君) 六名之ヲ附ケナイ、正木君ノ
警告ニ反對スル諸君ノ舉手ヲ求メマス

(警告ヲ附セサルヲ可トスル者舉手)

○委員長(井上角五郎君) 多數、是ハ否決致シマシタ、
道路公債法案之ニ對シテ正木君ノ先刻ノ御意見ヲ能ク
承知シテ居リマス

○正木照藏君 私ハ別ニ決議デナクテ宜シイ、委員長カラ
序ガアッタラ御照會ヲ願ヒタイ

○委員長(井上角五郎君) 要スルニ正木君ノ當時ノ御
說ハ日本ノ道路ハ中央地方均シク道路ト云フべき程ノ價
値モナイン程ノ粗末ナ道路デアル、殊ニ市中ノ道路ハ甚ダ十
分デナイカラ、之ヲ相當ニ修繕シ改良スルノガ甚ダ必要デア
ルト云フ御意見ノヤウニ承知シテ宜シウゴザイマスカ

○正木照藏君 一般ノ事ヨリモ寧ロ東京ノ事ヲ申シタノ
デ最モ急ニ須ラク早ク改良ノ方法ヲ講ジテ貰ハナケレバ困
ル

○委員長(井上角五郎君) 承知シマシタ、ソレハ委員長
ガ報告スルダケノコトデアリマスカラ、別ニ諸君ニ御誼リヲ
致シマス、荻田サンノ御說ヲ御述ヲ請ヒマス

○荻田悅造君 「府縣道以下ノ道路改良計畫ハ不完全
ニシテ時勢ノ進運ニ伴ハザルモノト認ム、政府ハ宜シク地方
開發ノ必要上更ニ適當ナル計畫ヲ樹立センコトヲ希望ス」
是ハ先刻申シマシタ通り、此處ニ政府ガ提出サレテ居ル參
考書ヲ見テモ、或縣デハ僅ニ國道ノ計畫シカ成立シテ居ラヌ

或縣デハ僅カ府縣道ノ計畫シカ出來ナイ、或ハマダ計畫ガ
立ッテ居ラヌ縣モアルヤウニ見エマスノデ、甚ダ遺憾ニアリマ
スカラ、政府ニ於テモ不完全ト認メテ居ルノデ、將來完全ナ
計畫ヲ立ラレルコト、思ヒマスケレドモ、之ハ地方開發ト云
フコトハ最モ急務ト信ジマスカラ、其意味ヲ明カニスル爲メ
ニ、此法案ニ希望トシテ附シテ置キタイト思ヒマス
○大島實太郎君 唯今荻田君ノハ警告付ノ決議ヲ御求
メニナリマスノデスカ、或ハ希望ダケシテ置クト云フ御意見
デアリマスカ

○荻田悅造君 希望デアリマス
○委員長(井上角五郎君) 希望ダケナラバ 矢張委員長
ガ報告ノトキニ述べテ置イタラ如何デセウ

○荻田悅造君 徹底スレバ 宜イノデス
○委員長(井上角五郎君) ソレデハ別ニ決議ハ致シマセ
ヌ、是デ總テ各案共終了致シマシタ、散會致シマス
午後二時十三分散會

大正九年八月九日印刷

大正九年八月十日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局